○鐵道用地内ヨリ採收ノ天産物使用方ノ件

明治三十年五月三日鐵第一二四七號局長達

鐵道工事施行上ヨリ生シ又ハ鐵道用地内ヨリ採收スル天産物(石材ノ類)ニ工ヲ加ヘテ目的ノ物品ヲ生産シ若クハ工ヲ加ヘタル儘ニテ直ニ之ヲ鐵道工事ニ使用スル場合ハ物品會計以外ノ取扱トナシ其加工賃及採收費ハ直接ニ各所用ノ科目ニ決算相成可然候得共追テ使用セントスル目的ニテ之ヲ採收シ又ハ生産シ置ク場合ハ其天産物及生産品ノ受拂トモ物品會計ノ制裁ニ屬セシメ該會計上合規ノ手續ヲ要スル儀ニ有之候此旨及通達候也

追テ本文前段ノ場合ハ之ヲ工事ニ使用シタル後別紙書式ニ據リ毎月分ヲ翌月二十日限リ計理課長ニ報告可有之又後段ノ場合ハ其目的ヲ計理課長ニ報告シ計理課長ニ於テ需用セラルヽ部課長ニ合議シテ之カ施行ノ手續御取計相成度且ツ客年三月鐵第三九七號達ハ本達ニ據リ廢止セラレタル儀ト御心得可有之候也

(別表省略)

○建設工事用品積載ノ營業貨車ヲ建設線ヘ牽入ルル件

明治四十三年四月二十三日公報注意

建設工事用品ヲ營業列車ニテ運送スル場合ニ於テ請求アルトキハ其貨車ヲ無料ニテ建設線ヘ牽入スヘシ
但シ此場合ニ於テハ建設線内ニ於ケル運送距離積卸設備等ニ應シテ營業建設兩當務者間ニ相當時間ヲ協定シ該時間内ニ本項貨車ヲ營業線内ニ返送スヘキモノトス

○決裁ヲ經タル工事又ハ專決施行工事其他報告方ノ件

大正元年十二月二十八日達第四五七號

局長ニ於テ設計豫算ノ決裁ヲ經テ旅行スル改良又ハ建設工事ノ内總額千圓以上ノモノ及局所長ニ於テ施行豫算ノ決裁ヲ經タル工務關係工事ノ請負決定シタルモノハ一箇月分ヲ纏メ翌月五日ニ報告スヘシ
前項及職務權限ニ依リ專決シタル工務關係工事ノ報告書樣式別紙ノ通定ム
本達ハ大正二年一月一日ヨリ之ヲ施行シ明治四十二年十一月達第九七六號ハ本達施行ト同時ニ之ヲ廢止ス

(別紙)

總裁殿

大正　年　月分　　大正　年　月　日

大正　年度作業費工事決定報告

局長　名

(紙幅半紙全紙大トシ右方ニ綴代ヲ存スルコト)

決定番號	工事件名	豫算額 種別	補充費	保存費	計	工事及用地種類並數量	施行方法	施行期間			他共由事施行
								直營	日間		
								請負	著手	月　日	
									竣功	月　日	
		合計									
								直營	日間		
								請負	著手	月　日	
									竣功	月　日	
		合計									

備考

一、本表ハ鐵道管理局長職務權限第二條第十二號ニ依リ專決シタル事項ヲ記載スルコト
二、請負工事ハ請負決定ノ月ニ於テ直營及委託ハ施行決定ノ月ニ於テ報告スルコト但請負ト直營其他ト連帶スル工事ニシテ施行決定ノ當月ニ於テ請負決定ニ至ラサルトキハ之ヲ分割シ先ツ請負ヲ除キタル工事ノミヲ報告スルコト此場合ハ施行事由其他欄ニ分割報告ノ旨ヲ記載シ後ニ請負工事報告ノ場合ニモ亦之ト連帶スル直營其他工事ハ何月分ニ於テ報告濟ノ旨ヲ記載スルコト
三、決定番號ハ局決議番號ヲ記載スルコト
四、豫算額ハ用地、直營、請負、支給物品、委託等ノ種別ニ依リ請負ハ決定額ヲ記載シ無代價物品見積額ハ赤色ニテ相當欄ニ分記スルコト
五、工事及用地種類並數量ハ大體下記ノ程度ニ於テ之ヲ記載シ毎種新築、增築、改築、移轉、改增築等ヲ區別スルコト
(イ) 用地ハ買收總坪數ヲ記載シ地目ノ區別ヲ要セス
(ロ) 土工ノ盛土、切取、土留石垣其他ハ線路、川溝附、踏切道及道路、地築等ヲ區別シ石垣ハ施行面坪ヲ記載スルノ外石材ノ寸法別及基礎工等ノ記載ヲ要セス
(ハ) 橋梁、溝橋ハ徑間長及其員數又ハ總延長ヲ記載スルニ止メ基礎、軀體、翼壁、架桁等ノ種類並數量ハ記載ヲ要セス但各局部ニ於ケル工事ハ此限ニアラス
(ニ) 軌道ハ延長ヲ記載スルニ止メ枕木轉轍器及轍叉、砂利、車止等ハ記載ヲ要セス但各單獨ノ工事ハ此限ニアラス
(ホ) 以上ノ外停車場又ハ工場内各種建造物諸建物其他總テ以上ノ例ニ倣ヒ概括シタル種類數量ヲ記載スルコト
六、施行方法ハ請負ニ在テハ競爭、指名競爭、隨意契約、委託等ノ別ヲ記シ請負、直營、委託等連帶施行ノモノハ其工事區別ヲモ記載スルコト又隨意契約ニシテ明治廿三年勅令第百九十三號ニ依ルモノハ其旨ヲ附記スルコト

決裁年月及番號	工事件名	請負種別	請負金額	科目別内譯 目	科目別内譯 金額	著手竣功年月日	備考

備考

一、請負種別ハ競爭、指名競爭、隨意契約ノ別ヲ記スルコト

大正　年　月分工事請負決定報告

法　施行期間

施行	直營	請負	著手	竣功
	日間		月　日	月　日
	直營	請負	著手	竣功
	日間		月　日	月　日

他ハ其由事行施

（紙幅半紙全紙大トシ右方ニ綴代ヲ存スルコト）

スル行施テ經ヲ裁決ノ算豫計設

工良改但ルコトスル載記フ事工

動異減增シ對ニ算豫計設ノ量數

スル載記ヲ旨要ノ更變ハノモルス

大正　年　月　日

名

長

所

局

正

大

縣農縣

大正　年　月分

大正　平版印刷工事費工事決定報告書

同　長　官

決裁番號	工事件名	費用				工事費用明細	施行方法	施行期間	施行事由其他
		明細	補助費	雜費	合計	所要數量			
								直營	日間
								請負	著手 竣功 年 月 日 月 日
								直營	日間
								請負	著手 竣功 年 月 日 月 日
					合計				

（紙幅半紙全紙大トシ右方ニ綴代ヲ存スルコト）

備考

一、請負ハ總テ競爭ニ付シ其他ノ場合ニ於テハ特ニ理由ヲ明ニシ其ノ可否ヲ決スルコト

二、請負工事ハ直營及請負ニ區別シ直營ニ於テハ其ノ日數ヲ記載シ請負ニ於テハ著手竣功ノ日ヲ記載スルコト

三、實際業務ハ用品、賃貸、運搬、支給材料、雜費ノ部ニ分別スルコト

四、實際業務ハ用品、賃貸、運搬、支給材料、雜費ノ部ニ分別スルコト

五、工事費用明細並數量ハ大綱ヲ記載シ其目ノ區別ヲ明ニスルコト

（イ）用品ハ買收編纂等ヲ記載シ其目ノ區別ヲ明ニスルコト

（ロ）土工ハ盛土、切取、土留、石垣、切取及盛土等ノ區別ヲ明ニスルコト

（ハ）橋梁、護岸ハ簡單ニ其長及其寸法ヲ記載スルコト

（ニ）橋梁ハ總長ヲ記載スルコト

（ホ）以上ノ外管理費ハ工費内ニ於テ其他ノ場合ニ於テハ別ニ明ニスルコト

六、施行方法ハ請負ニ於テハ請負、請負競爭、指名競爭、隨意契約、直營、委託ノ別ヲ明ニシ直營ニ於テハ其ノ日數ヲ記載スルコト

第三章　工事費　第正號　雜件

大正　年　月分工事請負決定報告

大正　年　月　日

名　長　所　局

（紙幅半紙全紙大トシ右方ニ綴代ヲ存スルコト）

法	施行期間			他其ノ事由施行
直営	日間			
請負	著手	月　日		
	竣功	月　日		
直営	日間			
請負	著手	月　日		
	竣功	月　日		

ルス行施テ經ヲ裁決ノ算豫計設ル

ル工事ヲ記載スルコト但改良工

額數量ノ設計豫算ニ對シ增減異動

スル載記ヲ旨要ノ更變ハ因ルモノ

決裁年月及番號	工事件名	請負種別	請負金額	科目別内譯 目	科目別内譯 金額	著手竣功年月日	備考

備考

一、請負種別ハ競爭、指名競爭、隨意契約ノ別ヲ記スルコト

二、明治二十三年勅令第百九十三號ニ依リ隨意契約締結ノモノハ其要旨ヲ備考欄ニ記載スルコト

大正　年　月　日

總裁殿

大正　年　月分工事請負決定報告

大正　年　月　日

局所長名

決裁年月及番號	工事件名	請負種別	請負金額	科目別內譯 目	科目別內譯 金額	著手竣功年月日	備考

備考

一、請負種別ハ競爭、指名競爭、隨意契約ノ別ヲ記スルコト

二、明治二十三年勅令第百九十三號ニ依リ隨意契約締結ノモノハ其要旨ヲ備考欄ニ記載スルコト

第三章　工事施行　第五節　雜件

總裁殿

大正　年　月分改良（建設）費工事決定報告

大正　年　月　日

局所長名

決定番號	設計豫算番號	決裁年月	工事件名	豫算額 種別	豫算額 年度	豫算額 年度	豫算額 計	工事及用地種類並數量	施行方法	施行期間			施行事由其他
										直營	日間		
										請負 著手	月	日	
										請負 竣功	月	日	
				合計									
										直營	日間		
										請負 著手	月	日	
										請負 竣功	月	日	
				合計									

（紙幅半紙全紙大トシ右方ニ綴代ヲ存スルコト）

備考

一、本表ハ鐵道管理局長ニ於テハ職務權限第二條第十三號ニ依リ專決シタル工事及設計豫算ノ決裁ヲ經テ施行スル工事ヲ市街線建築事務所長ニ於テハ準用職務權限第二條第七號ニ依リ專決シタル工事ヲ記載スルコト但改良工事ト建設工事トハ別紙ニ調製ノコト

二、設計豫算ノ決裁ヲ經タル改良工事ハ施行事由ノ記載ヲ要セス其工事及用地種類數量ノ設計豫算ニ對シ增減異動ノ大ナルモノニ在テハ其理由ヲ施行事由其他欄ニ記載スルコト但設計變更ニ因ルモノハ變更ノ要旨ヲ記載スルヲ要ス

三、前各項ノ外作業費工事決定報告ニ同シ

○一廉金五百圓以上工事竣功報告ノ件

明治三十五年二月四日
建達第一九一號

明治三十一年一月二十六日建第六二號通達一廉金五百圓以上ノ工事竣功報告書式左ノ通改正致候間竣功後一週間以内ニ提出可相成就テハ明治三十二年十月三日建第一一八八號通達出張所長委任事項ニ據リ處分セラレタルモノハ其都度總テ報告ニ及ハス候條此段通達候也

（書式）

工事竣功報告

何線第何工區（自何哩何鎖 至何哩何鎖）何々工事何某ノ請負（直營）ニテ何月何日ヨリ着手致居候處何月何日竣功致候間此段及報告候也

年　月　日

建設部長　宛

出張所長

追テ本文工事竣功ノ結果豫定ノ數量ニ比シ左記ノ通增減致候此旨申添候也

記

工事種類	豫定數量	增減數量	事由

（備考）

○一廉金五百圓以上工事竣功報告ノ件

明治三十五年二月四日建達第一九一號

明治三十一年一月二十六日建第六二號通達一廉金五百圓以上ノ工事竣功報告書式左ノ通改正致候間竣功後一週間以内ニ提出可相成就テハ明治三十二年十月三日建第一一八八號通達出張所長委任事項ニ據リ處分セラレタルモノハ其都度總テ報告ニ及ハス候條此段通達候也

（書式）

工事竣功報告

何線第何工區（自何哩何鎖 至何哩何鎖）何々工事何某ノ請負（直營）ニテ何月何日ヨリ着手致居候處何月何日竣功致候間此段及報告候也

年　月　日

建設部長宛

出張所長

追テ本文工事竣功ノ結果豫定ノ數量ニ比シ左記ノ通增減致候此旨申添候也

記

工事種類	豫定數量	增減數量	事由

（備考）

一工事種類及豫定數量ハ入札書ニ記載シタル名稱及數量ヲ掲クヘシ

一增減數量ハ增ハ黑減ハ朱ニテ其數量ヲ掲クヘシ

一事由欄ニハ經伺又ハ委任事項ニヨリ變更或ハ施行ノ結果異動シタル旨ヲ記載スヘシ

一圖面ヲ要スルモノハ添付スヘシ

一直營ニ係ルモノハ追書ノ記載ヲ要セス單ニ工事種類及竣功高ヲ掲クヘシ

○測量ノ爲國有林内障碍木竹伐採ニ關スル件

明治四十四年三月二十一日公報注意

鐵道線路測量ノ爲メ國有林内ニテ障碍立木竹等伐除ヲ要スル場合ニ於ケル取扱方ニ關シ左記ノ通農商務大臣ト協定セラレタリ

一、測量着手後五日以内ニ國有林ニ立入リタル旨所轄大小林區署ニ通報セシメラレ度
二、保安林ニ於テ障碍木竹ヲ伐採セントスルトキハ豫メ所轄大林區署ニ協議ノ上着手セシメラレ度
三、障碍木竹ハ根際ヨリ伐採シ伐株ニ一定ノ印章ヲ押捺セシメラレ度
四、障碍木竹伐採ノトキハ一小林區署管内終了後五日以内ニ所轄小林區署ニ通報セシメラレ度
五、伐採木竹ヲ所轄小林區署ニ於テ賣却シ之カ收入見込額ニ達セサルトキハ相當補償相成度

○請負人ノ負擔ニ係ル工事用材料檢査ノ件

明治三十二年九月三十日建達第一一六八號

工事請負人ノ負擔ニ係ル材料品ハ嚴格ナル檢査ヲナスヘキハ無論ノ儀ニ候處右檢査ノ顚末ハ後日或ハ證明ヲ要スル場合有之哉モ難測ニ付必要ニ應シ其檢査擔當員ヲ指命シ而シテ檢査ヲ執行シタルトキハ其都度又ハ取纒メ擔當者ヲシテ檢査ノ要件ヲ所長ニ報告セシメ該報告ハ保存シテ後日證明ノ用ニ供スル樣致度尙右檢査手續上ノ要件ハ適宜相定メテ報告可有之此段及通達候也

○條件付寄附ノ場合ニ於ケル工事着手ニ關スル件

明治四十五年七月三十日鐵建乙第七三九號部長通牒

地方町村等ヨリ敷地其他寄附ノ條件附停車場設置等ノ請願ニ對シ許可相成候場合ニ於テハ寄附ノ手續（所有權移轉若クハ金錢納付等）履行シタルカ又ハ履行スヘク確認シタル場合ノ外ハ之カ工事ニ着手セサル樣注意有之度

第四章　雜則

○鐵道線路左右側稱呼ノ件

明治三十五年七月二十一日鐵作工達第四八號

自今線路左右側ノ稱呼ハ各其ノ起點ヨリ終點ニ向フテ左右ノ稱呼ヲ定メ其ノ列車ニ對スル場合ニ於テハ列車進行ノ方向ニ向フテ左右ヲ稱呼スルコトトスヘシ

○鐵道線名及哩程計算方ノ件

明治三十五年十月二十一日鐵作第九三九號遞信大臣決裁

東海道線新橋神戸間哩程ハ從來横濱ヲ經ル計算ニ有之候處去ル三十一年中神奈川程ヶ谷間ヲ營業線路トシ且平沼停車場開始以來遠行列車ハ總テ横濱ヲ經過セサルヲ以テ新橋神戸間哩程ハ横濱ヲ經過セサル計算トスルヲ至當ト認メ又新橋神戸間ノ内關ヶ原長岡間ハ曩ニ舊來ノ線路ヲ變更シタル爲關ヶ原以西神戸ニ至ル間各停車場累計哩程ニ異動ヲ來タシ又米原敦賀間ハ從來東海道線ニ屬セシメタルモ敦賀富山間全通ノ今日ニ在テハ米原富山間ヲ通シテ北陸線ト稱スルヲ便宜ト認メ又信越線ハ上野起點ヲ以テ計算シ來リタルモ右ハ高崎ヲ起點トスルヲ相當ト認メ右ノ外停車場改良等ニ依リ各停車場間ノ哩程ハ多少ノ異動ヲ來シタルモノモ有之候ニ付此際各線名及哩程ヲ改定致シ度而シテ哩以下「鎖」ヲ以テ計算スル從來ノ計算法ハ之ヲ相廢シ更ニ左記計算方法ニ依ルコトヽシ別表ノ通改定致可然哉此段仰高裁候也

追テ旅客賃金ハ別ノ計算方法ニ依ルコトヽ相成居候ニ付本文計算法改定ノ結果別ニ影響ヲ受クルコト無之候又本議御裁可ノ上ハ別表ハ官報ニ公告ノ手續可致此段副申候也

哩程計算法

第一　哩數計算ニ哩以下ハ小數一位トシ端數ハ四捨五入トス

第二　各驛間哩數ヲ計算スルニハ起點ヨリ各驛ノ哩數ヲ前項ニ依リ調製シ其差ヲ各驛間哩數トス

第三　支線ハ本線聯絡驛ヨリ計算ス

（別紙哩程表略）

○同上ニ付心得方ノ件 明治三十五年十一月十二日 鐵作工達第五三號

今般官報第五八〇八號記載ノ通線名竝哩程改定相成候ニ付テハ左記ノ通心得ラルヘシ

一　各線路ノ哩程ハ從來各種ノ原因ニ依リ多少ノ異動ヲ生シタルモノアリシニ由リ之ヲ甲號表ノ通訂正シ而シテ後チ之ヲ基礎トシテ乙號表（官報所載ノモノ）ニ換算シ營業哩數トシテ公表セラレタルモノトス

二　凡ソ營業上ニ用ユル哩程ノ稱呼ハ自今總テ改定ノモノニ從フヘキモノトス

三　鐵道臺帳、各圖表其他建築創始以來ノ圖表、記錄ノ類ニ掲載スル哩程ハ總テ原狀ヲ保存シ一切之ヲ改竄スヘカラス

四　財產上ノ整理及建築上ノ設計ニ於テハ尙從來ノ「哩、鎖、節」ノ稱呼ニ依ルヘキモノトス但シ便宜營業哩程ト對照シテ掲クルヲ妨ケス

五　線路ニ建植シアル哩程標ハ依然之ヲ据置キ其位置ヲ動カサザルモノトス

六　停車場構內ニハ此際停車場位置票ヲ建設スヘシ但シ其票式ハ別ニ之ヲ定ム

七　停車場位置票ハ甲號表ニ記載スル停車場ノ地點ヲ基本トスルモノニシテ停車場本屋又ハ其ノ構內ノ中心等ニ依ルヲ定則トシタルモノニアラス

停車場ノ設備ニ如何ナル變動ヲ來タスモ停車場位置票ハ決シテ之ヲ變更スヘカラス

八　第三項ノ場合米原敦賀間ノ如キハ北陸線米原敦賀間トシ從來ノモノヲ襲用スルモノトス

九　信越線ハ高崎停車場六十三哩トアリシヲ零哩ニ改メ順次其哩程票ノ數字ヲ改訂スルモノトス

但シ其票ノ位置ニ付テハ第五項ニ同シ

甲乙號表（省略）

○「スイッチバック」線ハ營業哩程ニ通算ノ件 明治三十六年四月十日 建達第四五四號

從來「スイッチバック」線ハ營業哩數ニ加算不致候處今後ハ其接合點ヨリ停車場本家中心迄ノ距離ヲ通算可相成尤哩程標及建造物等ノ位置ハ前後ノ通建設哩程ニ據リ計算スヘキ筈ニ有之候此段及通達候也

○官有財產管理規則 明治二十三年十一月二十五日 勅令第二七五號

第一條　此ノ規則ニ於テ官有財產ト稱スルハ國ノ所有ニ屬スル土地、森林、原野、營造物、家屋、船舶及其ノ附屬物トス

第二條　官有財產ハ主管ノ各省大臣之ヲ管理ス

第三條　官有財產ノ賣拂、讓與、交換及貸付ハ特別ノ規定アルモノヲ除ク外總テ此ノ規則ニ依ルヘシ

第四條　官有財產賣拂代金ハ其ノ財產引渡ノ際一時ニ納付セシムヘシ

第五條　官有財產ヲ貸付スルトキハ其ノ貸付料ヲ徵收スヘシ但シ公益ノ爲官有財產ヲ貸付シ又ハ森林經濟ノ爲森林ヲ貸付スルトキハ別ニ主管大臣ノ定ムル所ノ規則ニ依ル

第六條　官有財產ノ貸付料ハ每年前納セシムヘシ若シ前納スル能ハサルトキハ相當ノ保證ヲ出サシムヘシ

貸付財產ノ修理其ノ他ノ費用ヲ負擔スル方法ハ貸付契約ヲ爲ストキ之ヲ定ムヘシ

第七條　官有財產ノ貸付ハ左ノ期限ヲ超ユルコトヲ得ス

第一　樹木培養ニ供スル土地ハ八十年以內

第二　農工其ノ他ノ營業及居住ニ供スル土地ハ三十年以內

第三　土地森林ノ使用權ハ十五年以內

第四　右ニ掲ケサル物件ハ三年以内

第八條　官有財産ノ貸付期限中政府ニ於テ之ヲ國ノ使用ニ供スルノ必要アルトキハ貸付ノ契約ヲ解キ之ヲ返還セシムヘシ

前項ノ場合ニ於テ借受人ハ其ノ直接ニ受ケタル損失ニ付賠償ヲ求ムルコトヲ得

第九條　官有財産ノ借受人ニシテ主管大臣ノ許可ヲ得スシテ其ノ財産ノ原形ヲ變シ若ハ故意怠慢ニ由リ之ヲ荒廢ニ歸シ又ハ毀損亡失シタルトキハ主管大臣ハ其ノ損失ヲ賠償セシムヘシ

第十條　官有財産ノ借受人ハ主管大臣ノ許可ヲ得ルニアラサレハ其ノ財産ヲ他人ニ轉貸スルコトヲ得ス

第十一條　官有財産ヲ以テ他人ノ所有物ト交換スルコトヲ得ルハ同一種類ノ財産ニシテ少クトモ評定價額相均キモノニ限ル

森林、原野、田畑ハ同一種類ノ財産ト見做スコトヲ得ス

營造物、家屋、船舶及其ノ附屬物ハ他人ノ所有物ト交換スルコトヲ得

第十二條　府縣郡市町村公共ノ道路、公園、市場、河川、竝木敷、堤塘、溝渠等ノ用ニ供スル爲官有ノ土地森林ヲ必要トスルトキハ主管大臣ニ於テ之ヲ其ノ府縣郡市町村ニ讓與スルコトヲ得

第十三條　府縣郡市町村ニ於テ新ニ道路、公園、市場、河川竝木敷、堤塘、溝渠等ヲ開設シ爲ニ不用ニ歸シタル官有ノ舊同種類ノ土地ハ主務大臣ニ於テ其ノ府縣郡市町村ニ讓與スルコトヲ得但シ官林内若ハ官廳使用地内ニ包含セルモノ又ハ他ノ官有財産保護上離權シ難キモノハ此ノ限ニアラス

第十四條　官有財産ヲ賣拂貸付若ハ交換スル場合ニ於テ其ノ財産ヲ管理シ若ハ其ノ取扱ヲ爲ス官吏ハ之ヲ買受ケ又ハ自己ノ所有物ト交換スルコトヲ得ス

第十五條　此ノ規則施行前ニ官有財産ノ賣拂若ハ貸付ノ契約ヲ爲シタルモノハ其ノ契約ノ滿期マテ總テ舊契約ニ依ルヘシ

貸付ノ期限ナキモノハ此ノ規則施行ノ日ヨリ三箇年以内ニ於テ此ノ規則ニ依リ更ニ契約ヲ爲スヘシ

第十六條　各省大臣ハ毎十年其ノ年三月三十一日ニ現在スル所管官有財産ノ目錄ヲ調製シ其ノ年開會ノ帝國議會ニ報告ノ手續ヲ爲スヘシ但シ國防用防禦營造物ハ此ノ限ニ在ラス

第十七條　各省大臣ハ毎會計年度間ニ於ケル所管官有財産ノ增減異動報告書ヲ調製シ翌年度開會ノ帝國議會ニ報告ノ手續ヲ爲スヘシ但シ國防用防禦營造物ハ此ノ限ニ在ラス

第十八條　第十六條ノ目錄及第十七條ノ報告書ハ其ノ事由ニ依テ區別シ左ノ事項ヲ示スヘシ

第一　買入ニ係ルモノハ其ノ代價

第二　賣拂ニ係ルモノハ各廳ニ於テ定メタル最低賣價、實際ノ賣拂代價及目錄價格アルモノハ其ノ價格

第三　讓與、交換又ハ亡失毀損等ニ係ルモノハ其ノ目錄價格

第四　交換ニ係ルモノハ其ノ交換ニ由テ得タル財産

第五　買入又ハ賣拂ノ契約ニ特別ノ條件アルモノハ其ノ條件

第十九條　此ノ規則第十六條ニ掲クル官有財産ノ目錄ニシテ第一回ノモノハ明治二十四年三月三十一日ノ現在高ヲ以テ同年六月三十日マテニ之ヲ調製スヘシ但シ調査未濟ノ官有財産ハ調査ヲ了ルマテ其ノ概算ヲ目錄ニ掲クヘシ

第二十條　此ノ規則ハ明治二十四年四月一日ヨリ施行ス

（備　考）　其一　明治二十六年六月二十二日秘甲第六八號内務及農商務書記官通牒

府縣郡市町村及公共組合ニ於テ公共ノ用ニ供スル溜池敷ノ爲官有ノ土地森林ヲ必要トスルトキハ自今官有財産管理規則第十二條ニ據リ處分シ得ル事ニ決定相成候條此段及通牒候也

追テ地上ノ立木ハ相當代價ヲ以テ拂下ノ儀ニ候條此段爲念申添候也

其二　明治三十年十月十四日阪甲第二〇四號農商務書記及内務省庶務局長通牒

本年九月十四日二第三八五一號ヲ以テ官有地處分方ノ件ニ付伺出相成候處第一項市制第百十三條町村制第百十四條ノ區ハ官有地特別處分規

則ニ謂フ公共組合トハ自ラ異ナルモノニ付假令區ニ於テ道路溝渠等ノ費用ヲ負擔スルモ其ノ市町村ニ下附スルハ格別直接區ニ對シテハ下附スルヲ得サル儀ニ有之第二項第三項ハ官有財産管理規則第十二條第十三條トモ公共組合ヲ包含スルノ儀ニ有之最モ區ハ公共組合ノ範圍外ニ付區ニハ讓與スルヲ得サルモ水利組合ニ對シテハ讓與スルヲ得ル儀ニ有之候條別ニ指令不相成依命此段及通牒候也

追テ官有財産管理規則第十二條ニ公共組合ヲ包含スルコトハ明治二十六年秘甲第六八號内務及農商務書記官通牒ニ依リ御承知相成度同第十三條ニ付テハ明治二十五年十二月庶甲第二七九號ヲ以テ内務書記官ヨリ通牒相成居候ニ付爲念申添候也

其三　明治二十五年十二月十四日庶甲第二七九號内務書記官通牒

官有財産管理規則第十三條ハ府縣郡市町村ノ下ニ公共組合ヲモ含ムモノト決定相成候爲御心得此段及通牒候也

○鐵道院所管官有財産處理規程

明治四十三年七月二日達第五九九號　改正四十四年二月達第一一一號　大正元年十一月達第三五一號

鐵道院所管官有財産處理規程左ノ通相定ム

鐵道院所管官有財産處理規程

第一條　鐵道院所管ノ官有財産（以下單ニ財産ト稱ス）ハ別ニ規定スルモノノ外本規程ニ依リ處理スヘシ

第二條　會計課長ハ官有財産總計簿ヲ備ヘ鐵道院所管財産ヲ統轄整理スヘシ

第三條　鐵道管理局長、鐵道院出張所長（以下單ニ局長ト稱ス）ハ左ノ區別ニ依リ附屬樣式ノ官有財産簿（以下單ニ財産簿ト稱ス）ヲ備ヘ其保管スル財産ニ關スル事項ヲ登記整理スヘシ但シ共用貨車ノ分ハ運轉課長之ヲ調製整理スヘシ

一　用地　線路敷、停車場（信號所及聯絡所ヲ含ム以下同シ）敷、工場敷、廳舍官舍敷及諸用地等一切

二　土工　線路切取、線路築堤、河川溝渠、疏水隧道、入船場、道路、踏切道及停車場、工場ノ地築等一切但シ入船場、地築ニ於ケル石垣、張石、河川溝渠ニ於ケル線路側若ハ線路ニ接スル石垣等土留壁及柵ノ部ニ編入スヘキモノヲ除ク

三　土留壁及柵　線路、停車場、工場、隧道、船溜、運河、荷揚場及建物地形等ノ土留擁壁及柵

四　橋梁　徑間總延長十二呎以上ノ鐵道橋梁

五　溝橋　一徑間三呎以上ノ鐵道溝橋

六　雜橋梁　棧橋、跨線道路橋、跨線水道橋、架樋及道路橋

七　隧道　鐵道隧道

八　伏樋及下水　線路及停車場横斷ノ伏樋及一徑間三呎未滿ノ下水

九　本線軌道

十　本線外軌道　停車場側線、停車場構外避難線、貨物線、砂利運搬線等ノ支線、工場線等本線路外ノ軌道

十一　停車場　停車場、信號所、聯絡所等ニ於ケル他部ニ編入セラレサル諸建造物一切

十二　廳舍（場及工場所屬ヲ除ク）　本院、管理局、出張所、事務所（工場事務所ヲ含ム）、機關庫主任、保線區、倉庫掛等ノ諸詰所、倉庫（停車場及工場所屬ヲ除ク）、印刷所、貯木堀等及各同附屬建造物一切

十三　官舍及合宿所　官舍、合宿所及同附屬建造物一切

十四　工場　工場及同附屬建造物一切（事務所及同附屬ノ倉庫其他建造物ヲ除ク）

十五　雜建物　踏切、橋梁、隧道ノ各番所及箱番所、線路物置、雪覆、防雪柵、散火圍、停車場外ノ出札所、待合所、海陸連絡所、荷扱所、旅館及各同附屬建造物一切

十六　柵垣境界抗及諸標　停車場建造物、廳舍、官舍及合宿所、工場、線路建物、線路外建物ニ附屬セサル板塀、柵垣、門、踏切柵垣、境界杭、哩程標、勾配標、據標、警標、制札等

十七　波止及制水堤　突堤、防波堤、波止、制水堤及護岸石垣ノ基礎ヲ直接擁護スル爲石垣前面ニ施設スルモノヲ除キ其他ノ牛枠、沈枠、沈床、蛇籠等

十八　通信線路　電信、電話、電氣各種信號線路

十九　電力線路　電燈、電力、電車線路

二十　電氣機械、發電機、變流機、電動機、變壓機、汽機、瓦斯發動機、石油發動機、汽罐、水車、配電盤（以上工場竈竈ノモノヲ除ク）

二十一　工場（機關庫ヲ含ム）機械　汽罐、原動機、補助機、發電機、電動機、壓搾空氣機、各種機械類、動力傳導裝置、起重機、遷車臺（「ピット」ヲ除ク）、溶解爐、反射爐、眞鍮爐、鍛冶用火爐、蒸氣管、送風管等

二十二　車輛　機關車、客車、電車、汽動車、貨車

二十三　船舶　汽船、帆船、艀舟其他ノ船舶（浚渫船、脚船ヲ含ム）及浮標、繫船杭竝ニ主ナル附屬物

第四條　局所長ハ附屬樣式ニ依リ官有財產貸付使用簿（以下單ニ貸付使用簿ト稱ス）ヲ備ヘ其保管スル財產ノ貸付又ハ使用ニ關スル事項ヲ登記整理スヘシ但シ共用貨車ノ分ハ運轉課長之ヲ調製整理スヘシ

局所長ハ官有財產圖面ヲ調製シ之ヲ整理スヘシ但シ鐵道臺帳附屬ノ圖面ハ之ヲ共用スヘシ

第五條　財產簿及貸付使用簿ハ明治四十二年十月鐵道院告示第五十四號國有鐵道線路名稱ニ依リ成ルヘク線名（東海道線北陸線ノ如キ）毎別冊ニ調製シ區間ノ線名（東海道本線横須賀線ノ如キ）ヲ區別登記スヘシ

第六條　財產ノ名稱、種類、單位稱呼及數量計算法ハ附屬樣式ニ例示スル所ニ準據スヘシ

用地、建物、板塀、柵垣及電線類ノ計算ニハ日本尺ヲ用ヒ其他ノ計算ニハ英尺ヲ用ヒ單位未滿ノ端數ハ別ニ規定アルモノヽ外左ノ區別ニ依リ各其未滿ヲ切捨ツ但シ建物ニシテ鐵造其他ノ設計ニ英尺又ハ佛尺ヲ用ヒ計算セサルヘカラサルトキハ此ノ限ニ在ラス

一　用地及諸建造物ノ坪數ハ才位ニ止ム

二　哩數ハ節位ニ止ム

三　呎數ハ吋位ニ止ム

四　尺數ハ寸位ニ止ム

五　間數ハ尺位ニ止ム但シ電線ニ限リ間位ニ止ム

英尺ニテ計算スルモノヽ坪數ハ三十六平方呎ヲ以テ面壹坪トシ二百十六方呎ヲ以テ立壹坪トシ佛尺ニテ計算スルモノハ日本尺ニ換算シ坪數ヲ算出スヘシ

第七條　財產ノ價格ハ左ノ區別ニ依ル

一　用地ノ買入、收用ニ係ルモノハ其買入代價收用補償金竝同地上物件其他補償費ノ合計額

二　前號以外買入ニ係ルモノハ其代價及組立据付費

三　建造物機械又ハ車輛船舶ノ新設、增設ニ係ルモノハ其新設又ハ增設費

四　建造物機械又ハ車輛船舶ノ改設ニ係ルモノハ構造ヲ變更スルモノニ限リ其改設增減額

五　交換ニ係ルモノハ其評價格

六　他官廳ヨリ所管轉換ニ係ルモノハ其目錄ニ記載シタル價格

七　官有地、御料地又ハ民有財產ヲ無償ニテ讓受ケタルモノ　其評價格

八　假設建造物ヲ存續使用スルモノハ其建築費若シ建築費不明ナルトキハ其評價格

前項第一號乃至第四號ノ費額ハ建設及改良費竝補充費支辨ニ屬スルモノニシテ其第二號乃至第四號及第八號ノ建築費改築費ハ工事竣功高（無代價物品「建築用材ヲ除ク」見種金額及工事中ノ手戾工事費ヲ含ム）ニ依ル

建設費改良費及補充費支辨ニ係ル改築、移轉、修繕又ハ模樣替等財產價格ヲ增加セサル費額ハ之ヲ算入セサルモノトス

買收會社線買收當日現在ノ財產價格ハ會社ノ建設費實費額トス若シ其實費額不明ノモノアルトキハ總建設費ヲ標準トシ建設當時ノ價格ニ見積リ之ヲ評定スヘシ

第八條　建設費改良費及補充費ノ支出額ニシテ財產價格ニ編入セサルモノ又ハ建設費改良費及補充費以外ノ經費ヲ以テ支辨シタル假設物竝他工事使用殘品、再用品、不用品ヲ使用シタルモノ其他交換、讓受ニ依リ取得シタル物件ニシテ財產價格ニ編入シタルモノ若ハ交換、賣渡、讓渡、撤去、亡失、廢棄等ノ物件ニシテ財產價格ヨリ控除シタルモノハ適宜補助簿ヲ設ケ其金額事由ヲ登記整理スヘシ

第九條　建設事務所所管新設線路ニ係ルモノハ建設事務所長市街線ニ係ルモノハ市街線建築事務所長ニ於テ各第三條及第六條乃至第八條ノ規定ニ準シ財產目錄ヲ調製スヘシ

第十條　御料地ノ讓受、民有地ノ買收、收用、讓受及鐵道用地ノ賣渡、讓渡竝鐵道用地ト民有地ト交換ニ係ルモノハ不動產登記法ノ定ムル所ニ從ヒ其登記ヲ了シタル上地種組換ヲ爲スヘシ但シ引渡地ニ係ルモノハ登記ヲ了セサルモ地種組換ヲ爲スヘシ

第十一條　官有ニ屬スル水面又ハ水面ヲ埋立テ使用セントスルトキハ當該地方廳ノ承諾書ヲ添ヘ左ノ事項ヲ具シ稟申スヘシ

一　使用ノ目的及其事由
二　所在地名
三　地所名稱、面積
四　地圖（鐵道用地種目及道路、水路敷等ヲ區別シ各三斜ヲ記入シタルモノ尙必要ニ依リ一般地形圖（海圖）ヲ添付スヘシ）

第十二條　官有水面埋立工事成功シタルトキハ其旨地方廳ニ通牒シ同時ニ報告スヘシ但シ坪數ニ異動アルトキハ成功圖面ノ添付ヲ要ス

第十三條　鐵道用地ト民有地ト交換セントスルトキハ左ノ事項ヲ具シ稟申スヘシ

一　交換ヲ要スル事由、請願ニ係ルモノハ其書面當院ノ都合ニ依ルトキハ所有者ノ承諾ニ關スル書類
二　所在地名及地番
三　土地ノ種目及面積
四　土地ノ附屬物及其數量
五　地圖（三斜ヲ記入シタルモノ）
六　兩地ニ對スル所轄地方長官ノ作成セシメタル評價書
七　任意買收、收用等ノ區別又收用ニ係ルモノ其他買戾權ヲ有スルモノハ其權利拋棄ヲ證スル書類

第十四條　民有ノ土地、家屋其他ノ物件ヲ寄附セントスル者アルトキハ左ノ事項ヲ記載シタル書面及關係圖書ヲ提出セシメ意見ヲ具シ稟申スヘシ但シ停車場新設其他ニ關シ土地ノ讓渡ヲ條件トシ決定ヲ經タルモノハ本條ノ手續ヲ要セス又所有權ヲ確認シ又ハ所有權ヲ制限スル他ノ權利ノ存在セサルコトヲ確認シ得ルモノニ付テハ第四號ノ謄本ヲ省略セシムルコトヲ得

一　寄附ノ目的
二　所在地名及地番、名稱、種類、數量、評價格
三　圖面（土地ニ在リテハ三斜ヲ記入シタルモノ）
四　未登記土地ニ對シテハ土地臺帳謄本、既登記土地其他ニ對シテハ登記簿謄本

第十五條　他官廳ト財產ノ所管轉換ヲ爲サントスルトキハ當該官廳トノ下協議書ヲ添ヘ左ノ事項ヲ具シ稟申スヘシ

一　所管轉換ヲ要スル事由
二　所在地名及地番、名稱、種類、數量、價格（土地ニ在リテハ價格ヲ除ク）
三　圖面（土地ニ在リテハ三斜ヲ記入シタルモノ）
四　第十三條第七號ノ區別、書類及明治三十三年五月房庶甲第一三三號內務大臣通牒ノ事由

第十六條　御料地ノ讓受又ハ御料地トシテ讓渡ヲ要スルトキハ前項ノ規定ニ準シ稟申スヘシ

第十七條　局所間ニ於テ財產ノ保管轉換ヲ爲ストキハ財產簿ニ登記セル事項ヲ記載シタル引繼目錄ヲ調製シ其財產ノ受授ヲ爲スヘシ

第十八條　局所所管區域ノ變更アリタルトキハ財產簿圖面其他必要ナル關係書類ヲ添ヘ局所長限リ其財產ノ圖面其他必要ナル關係書類ヲ添ヘ局所長限リ其財產ノ受授ヲ爲スヘシ但シ帳簿圖面ノ分割ヲ爲シ能ハサルトキハ所管區域ノ短キ部分ヲ謄寫シ之ヲ原本ト爲スコトヲ得

第十八條　不用ニ屬スル財產ヲ賣却セントスルトキハ其事由及契約書案ヲ具シ尙必要ニ應シ入札人心得書案

圖面ヲ添付シ稟申スヘシ但シ隨意契約ノ場合ニ於テハ契約書案ハ單ニ必要ナル條件ノミヲ具申スヘシ

前項ノ契約書案、入札人心得書案ニハ左ノ事項及其他必要ナル條件ヲ掲クヘシ

契約書案

一　所在地名及地番、名稱、種類、數量等

二　契約保證金

三　賣却代金納付期限

四　賣却財產引取期限

五　違約ノ場合ニ對スル處分ノ條件

入札人心得書案

一　入札保證金

二　入札保證金還付時期

三　違約ノ場合ニ對スル處分ノ條件

第十九條　財產ヲ賣却シタルトキハ其代金ヲ納付シタル後ニアラサレハ之カ引渡ヲ爲スコトヲ得ス

第二十條　財產ハ用地ニ在リテハ買收、收用、所管轉換、交換、讓受、讓渡、賣渡、賣戾等線路其他ノ建造物機械又ハ車輛船舶ニ在リテハ新設、增設、改設、移轉、模樣替、撤去、讓受、讓渡、買受、賣渡、所管轉換若ハ流亡、燒失、倒壞、廢棄等ニシテ復舊ヲ要セサルモノ等各事件完了ノ都度財產簿ニ登記シ同時ニ圖面ノ整理ヲ爲スヘシ

建設事務所所管新設線路ニ係ルモノハ建設部長、市街線ニ係ルモノハ市街線建築事務所長ヨリ各引渡ヲ受ケタル財產目錄ニ依リ局所主管ノ建設工事及改良工事ニ係ルモノハ關業又ハ使用開始ノ月ニ依リ買收會社線ハ各買收ノ日ニ於ケル現在ニ依リ登記シ各其以後ノ異動ヲ登記スヘシ

買收會社線ニ於テ買收當日未竣功ニ係ル工事ヲ承繼施行シタルモノハ其竣功數量ニシテ買收前後ニ區別シ得ヘキモノハ之ヲ區別シ其區別シ難キモノハ數量ヲ合併シ費額ヲ區別登記スヘシ

第二十一條　鐵道用地ヲ他官廳ニ所管轉換ヲ爲シ若ハ賣渡讓渡シタル等ノ爲メ財產ノ控除ヲ爲ストキハ之ニ施設シタル盛土、切取、石垣、橋梁其他ノ財產ハ同時ニ控除スヘシ但シ附換タル河川溝渠及道路等ノ鐵道ヲ橫斷スルモノニシテ其前後鐵道用地見通シ內ニ屬スル施設物ハ此ノ限ニ在ラス

第二十二條　財產ヲ撤去又ハ廢棄セントスルトキハ其事由及財產ノ明細ヲ具シ尙必要ニ應シ圖面ヲ添付シ稟申スヘシ但シ局所長權限內ニ於テ施行スル工事ヲ除キ他ノ工事ノ施行ニ伴フ場合ニハ其施行具申書ニ其事由及財產ノ明細ヲ附記スヘシ

撤去スル財產ニシテ近ク他ニ移築又ハ改築ノ見込判明セルモノハ前項ノ稟申ヲ省略シ一時財產ノ保留ヲ爲スコトヲ得此ノ場合ニハ適宜補助簿ヲ備ヘ整理スヘシ

第二十三條　財產ヲ流亡、燒失、倒壞又ハ毀損シタルトキハ鐵道及船舶事故報告規程ニ依リ報告シ其復舊ヲ要セス財產ノ控除ヲ爲サントスルトキハ其都度前條第一項ニ依リ稟申スヘシ

第二十四條　改良又ハ補充工事施行ノ爲既設ノ土留擁壁又ハ伏樋等ノ如キ之カ撤去ヲ爲サスシテ其儘埋沒スルトキハ財產ヨリ控除スヘシ

第二十五條　土地建物等ヲ貸付シ又ハ使用セシメントスルトキハ其事由及契約書案ヲ具シ尙必要ニ應シ入札人心得書案、圖面ヲ添付シ稟申スヘシ但シ隨意契約ノ場合ニ於テハ契約書案ハ單ニ必要ナル條件ノミヲ具申スヘシ

前項ノ契約書案、入札人心得書案ニハ左ノ事項及其他必要ナル條件ヲ掲クヘシ

契約書案

一　所在地名及地番、名稱、種類、數量等

二　貸付又ハ使用料額及其標準額調書
三　貸付又ハ使用料納付期限
四　貸付又ハ使用期限及期限內ト雖返還セシメ得ヘキ條件
五　貸付又ハ使用財產ニ對スル使用ノ目的
六　違約ノ場合ニ對スル處分ノ條件
七　貸付又ハ使用財產ノ修理其他ノ費用ヲ負擔スル方法

入札人心得書案

一　入札保證金
二　入札保證金還付時期
三　違約ノ場合ニ對スル處分ノ條件

直接公用ニ供スル爲メ府縣郡市町村又ハ公共組合ニ土地ヲ使用セシムル場合ニ於テハ使用料ヲ徵收セサルコトヲ得

第二十六條　他官廳ト財產ノ貸借ヲ爲サントスルトキハ其事由及ヒ約定書案ヲ具シ尙必要ニ應シ圖面ヲ添付シ稟申スヘシ

前項ノ約定書案ニハ第二十五條第二項第一號、第四號、第五號、第七號及其他必要ナル事項ヲ記載スヘシ

第二十七條　前二條ニ依リ貸付シ又ハ使用セシメタル財產ニ對シ借受者又ハ使用者カ增築、模樣替又ハ修理等ヲ爲サンコトヲ申出ルトキハ局所長其事由、圖面、仕樣書等ヲ審査シ之ヲ認可スルコトヲ得

第二十八條　前條ニ依リ增築又ハ模樣替ヲ爲シタル部分ニ對シ其要シタル費用ヲ請求セス現狀ノ儘之ヲ返還セントスルトキハ局所長其事實ヲ審査シ財產ニ減損ヲ來サヽル場合ニ限リ之ヲ認可シ報告スヘシ

第二十九條　鐵道用地境界線ニハ市街地其他人家稠密ノ地ニ在リテハ石材其他不朽ノ物質ヲ以テ其他ニ在リテハ成ルヘク不朽ノ物質ヲ以テ境界標ヲ建設スヘシ但シ自然ノ形狀其他ノ事由ニ依リ境界明確シ難設スルノ必要ナキ個所ハ此ノ限ニ在ラス

第三十條　鐵道用地ノ境界明確ナラサルトキハ關係地主ヲ立會ハシメ尙必要アルトキハ稅務署又ハ市役所、町村役場ニ協議シ其備付ノ地圖ニ對照ノ上確定スヘシ

前項ノ場合ニ於テハ境界確定ニ關スル調書及圖面ヲ作成シ其調書及圖面ニハ立會人ヲシテ署名捺印セシムルヲ要ス

第三十一條　每會計年度間ニ於ケル財產ノ增減異動ハ附屬樣式ニ依リ財產異動報告書ヲ調製シ翌年度六月三十日マテニ提出スヘシ

前項ノ場合ニ於テ若シ其年度間ニ增減異動ナキトキハ其旨報告スヘシ

財產簿ハ隨時實地ト對照整理シ尙十年每ニ必ラス對照ヲ遂ケ誤謬ヲ發見スルトキハ其事由ヲ具シ報告スヘシ

第三十二條　會計課長ハ每十年其年三月三十一日ノ現在ニテ財產目錄ヲ調製シ其年七月三十一日マテニ報告スヘシ

附　則

第三十三條　現在ノ財產簿ニシテ本規程ニ依リ更正ヲ要スルモノハ勿論其他ノモノモ一應實地照查ヲ遂ケ明治四十四年三月三十一日マテニ之ヲ調製スヘシ但シ買收後同日

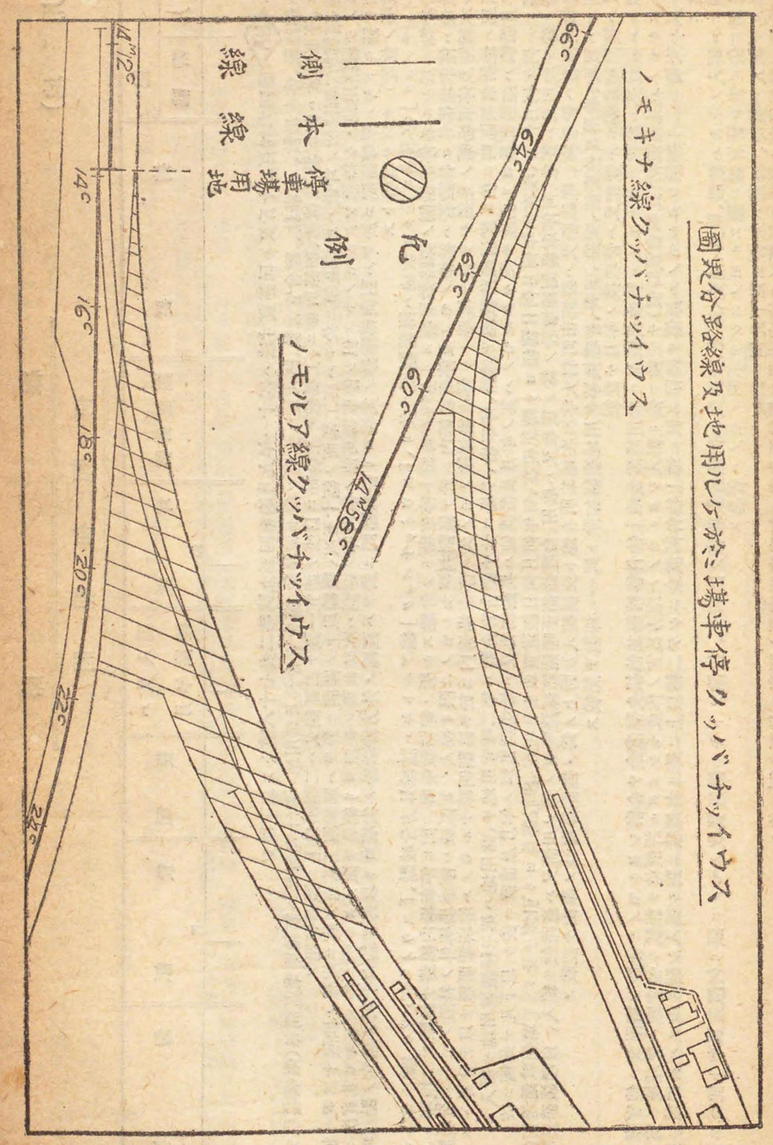
第三十四條　買收會社線ニ屬スル財產簿ハ明治四十四年三月三十一日マテニ之ヲ調製スヘシ但シ買收後同日マテニ控除ヲ要スルモノモ總テ一旦登記ヲ爲シ更ニ控除スヘシ

第三十五條　明治四十二、四十三年度財產ノ增減異動報告書ハ第三十一條附屬樣式ニ準シ各其年度增減ノミヲ調查シ同條規定ノ日マテニ之ヲ報告スヘシ但シ買收會社線ニ屬スルモノハ買收後四十二年度マテノ分ヲ

總テ四十二年度分トシテ報告シ若シ控除費額未定ノモノアルトキハ之ヲ區別シ四十三年度分ニ於テ別ニ追報告ヲ爲スヘシ

第三十六條　局所長ハ第三十一條附屬樣式ニ準シ明治四十四年三月三十一日現在ニ於ケル所管財產ノ總目錄ヲ作リ同年六月三十日マテニ提出スヘシ

第三十七條　財產簿及財產異動報告ニ關スル從前ノ規程ハ之ヲ廢止ス



線路

（用地）

何哩何哩間

登記 年月	登記 番號	摘要	圖面番號	坪數 坪	編入又ハ控除年月	費種	費額 円	備考

一　紙質ハ NA 四六判百二十斤又ハ同等質寸法ハ四十一年九月達第四五九號第二表七十八號トス以下同シ

二　本簿ハ線路敷、停車場敷、工場敷、廳舍官舍敷、諸用地ニ大別シ尚ホ線路敷、廳舍官舍敷及諸用地ハ約十哩毎又ハ新線開業區間毎（兩端哩程ヲ示ス）ニ、停車場敷ハ停車場、信號所、聯絡所毎ニ、工場敷ハ工場毎ニ口座ヲ適宜一頁ヲ二區間又ハ二個所以上ニ區別登記ス

三　停車場、信號所、聯絡所ノ坪數ハ單線區間ニ於テハ施工基面ノ幅十五呎、複線以上ノ區間ニ於テハ單線施工基面ノ幅ニ規程ノ間隔十二呎ヲ加ヘタルモノヲ線路用地トシ控除シタルモノトス但シ停車場其他ノ構內外ノ區劃ハ本軌前後ノ線路ヨリ幅員ヲ擴メタル所ニ依ルヘキモ其實況ニ於テ判別シ難キトキハ單線區間ニ於テハ對向轉轍器ノ尖端ヨリ複線區間ニ於テハ亘線ノ外方轉轍器ノ尖端ヨリ以外各約六十呎ノ適宜ノ點（略場內信號機ノ位置）ヲ以テ境界トス

四　「スウイッチバック」停車場ニ於ケル敷地ハ附屬圖面ニ依リ、「スウイッチバック」線アルトキハ該線外方分岐點、「スウイッチバック」線ナキトキハ本線分岐點ニ於ケル各停車場側ノ線路敷境界ヨリ分岐本線路ト停車場トノ分離スル所ノ線路敷境界ニ向ヒ停車場內線路ヲ斜斷シテ境界トス

五　工場敷地ハ停車場構外ニ特設若ハ接續ノモノ及停車場構內ニ於テ區劃判明セルモノニ限リ編入シ其區域ハ停車場構外ノ特設ノモノハ分岐點ニ於ケル本線路及停車場幅ノ見通シヲ以テ境界トシ停車場接續ノモノ又ハ停車場構內ニ於テ區劃明瞭ナルモノハ境界牆塀類ヲ以テ分界トス

六七八　敷地區別ハ地所名稱區別ニ依ル鐵道線路敷地ヲ線路、停車場、工場ニ分チ廳舍官舍敷ハ第二種官用地ヲ、諸用地ハ第三種鐵道用地ヲ編入ス
登記年月番號ハ建設部長ヨリ引渡ヲ受ケタルモノハ其ノ年月及番號他ハ異動調書又ハ竣功調書類ノ年月及番號ニ依ル以下凡テ此例ニ依ル
摘要欄ニハ何年何月何日、現在何年何月何日舊帳ヨリ轉記現在、何年何月何日鐵道買收當日現在、建設部長ヨリ引渡ヲ受ク、工第何號通達何停車場新設ノ爲メ收用又ハ買收、何停車場側線增設ノ爲メ買收又ハ收用、自哩鎖節至哩鎖節線路變更ノ爲メ川溝又ハ道路敷ヲ編入、自哩鎖節至哩鎖節溝渠敷內務省ヘ管理換、哩鎖節又ハ縣郡市町村大字所在地某所有地ト交換編入及同上ノ爲メ控除等增減ノ事由ヲ記載ス

九十　坪數欄ニハ買收、收用其他賣渡、交換、讓與、管理換等各用地臺帳加除ト同一ノ坪數ヲ記載ス

十一　編入又ハ控除年月欄ニハ登記又ハ管理換ノ年月ヲ記載ス

十二　費額欄ニハ買收又ハ收用シタルモノハ買收代價又ハ收用補償金地上物件移轉料其他損失補償金ヲ合計シタルモノヲ記載シ寄附又ハ他官廳ヨリ讓受ケタルモノハ見積價格（比隣賣買時價）ヲ交換ニ依リ編入シタルモノハ地方長官ノ作成セシメタル評價格ヲ記載シ他官廳ヘ管理換ヲ爲シタルモノ又ハ交換ニ依リ控除シタルモノハ原價ヲ控除ス但シ地上物件補償金ニシテ二種以上ニ跨リ各地積ニ對シ編入シ難キモノハ各地積ニ應シテ分當ス

十三　費種欄ニハ編入ノトキハ建設、改良、補充、讓受、交換又ハ何鐵道買收等ノ區別ヲ、控除ノトキハ鐵道買收ノモノニ限リ何鐵道買收ト記載ス以下凡テ此例ニ依ル但シ舊官線ニ屬スルモノニシテ不明ノモノハ省畧ス

十四　各事項凡テ編入ハ墨書、控除ハ朱書ス以下此例ニ依ル

十五　坪數、金額ハ每年度末ノ累計ヲ鉛筆ニテ適宜附記シ異動報告書ノ年度末現在高ト照査ス以下此例ニ依ル

線路切取

（土工）

何哩何哩間

登記 年月	登記 番號	摘要	坪數 坪	竣功年月	費種	費額 円	備考

一　本簿ハ線路切取、線路築堤、河川溝渠、道路及踏切道、廳舍官舍地築、何所疏水隧道、何所入船場、何停車場（信號所聯絡所）地築、何工場地築ノ口座ヲ設ケ尚ホ線路切取以下五項ハ約十哩每又ハ新線開業區間每（兩端哩程ヲ示ス）ニ細別シ一頁ヲ適宜二、三區間ニ區別シ停車場道路ノ土工一切ハ道路踏切道ニ編入シ、河川溝渠及道路踏切道ニハ徑間六尺以上ノ道路橋及線路側又ハ線路ニ接シタル土留石垣ヲ除キタルモノヲ、疏水隧道ハ線路ヲ橫斷セサル隧道ヲ、入船場ニハ突堤、石垣、張石、柵ヲ除キタルモノヲ、地築ニハ土留石垣、柵ヲ除キタルモノヲ編入登錄ス

二　坪數欄ニハ線路切取、線路築堤ハ各立坪ヲ河川溝渠、道路及踏切道、地築ハ各之ニ屬スル切取及盛土ノ合計立坪數ヲ、入船場ハ切取、浚渫、盛土ノ合計立坪數ヲ、疏水隧道ハ徑間呎數及軸長呎數ヲ記載ス

三　河川溝渠、道路及踏切道ノ費額ニハ之ヲ屬スル石垣、張石、柵、樋門、伏樋、敷砂利、徑間六尺未滿ノ橋梁等ノ費額ヲ併算シ摘要欄ニ其種類及數量ヲ記載シ、何所入船場ノ費額ニハ繫船杭等ノ費額ヲ併算シ摘要欄ニ種類、數量及運河船溜ノ各長幅ヲ、地築ニハ下水、伏樋、徑間六尺未滿ノ橋梁等ノ費額ヲ併算シ摘要欄ニ其種類及數量ヲ記載ス

四　摘要欄ニハ前項ノ種類數量ノ外用地ノ備考ニ倣ヒ增減ノ事由及哩程等ヲ簡明ニ記載ス以下凡テ此例ニ準ス

五　舊官線ニ屬スル現在ノモノニ限リ第一ニ依リ分割シ難キモノ又ハ管理局別ニ區分シ難キモノハ當分從來ノ儘据置又ハ管區ノ長キ一方ニ備ヘ置クコトヲ得此場合ニハ現在ノ登記區域ヲ示シ且ツ兩管理局間ノ關係ヲ明記ス但シ今後ノ增減ハ第一ノ區別ニ依リ登錄スルコトヲ要ス

六　買收會社線ニ屬スル買收當時ノ財產ニ限リ當分第一ノ區別ニ依ラス單ニ土工ノ總金額ノミヲ登錄スルコトヲ得若シ二管理局以上ニ跨ルトキハ管區ノ長キ一方ニ登錄シ其關係ヲ明記ス但シ買收後ノ增減ハ第一ノ區別ニ依リ登錄スルコトヲ要ス

（土留壁及柵）

登記 年月	登記 番號	摘要	圖面番號	位置 起點	位置 哩	位置 鎖	位置 節	位置 間	種類	構造	數量 單位稱呼	數量 數額	竣功 年月	費種	費額 円	備考

一　本簿ニハ土工費中ノ土留石垣及柵費、地築費、入船場費ニテ整理セル土留石垣、張石、柵其他土工ノ部ニ屬スル河川溝渠及道路踏切道ニ編入セサル線路側又ハ線路ニ接シ施設セル重ナル土留石垣並頽雪止擁壁ヲ登錄ス

二　一頁ヲ適宜數個所ニ區別シテ登錄ス

三　位置欄ニハ起點地名ヲ記入シ每個所兩端ノ哩程及線路ノ起點ヨリ終點ニ向ヒ左又ハ右側等ノ區別ヲ記載ス

四　種類欄ニハ築堤又ハ切取、何所地築、何地形、坑門上、荷場場土留石垣、築堤土留柵、土砂頽止擁壁、切取張石、頽雪止擁壁、何川又ハ何地海岸船溜運河等ノ護岸石垣、河川、溝渠、道路、踏切道等ノ土留石垣、海岸防波堤張石、荷揚場張石、荷揚場階段等ノ種類ヲ記載ス

五　構造欄ニハ煉瓦積、粗石積、間知石空積又ハ練積、割石空積又ハ練積、玉石空積又ハ練積、板柵、杭柵ノ區別ヲ記載ス

六　數量欄ニハ石垣及張石ハ外面ノ擁壁又ハ張石ニ依リテ煉瓦積、粗石積ハ立坪ヲ、間知石、割石、玉石ハ空積練積トモ凡テ面坪ヲ、又板柵、杭柵ハ間數ヲ記載シ石垣附屬ノ裏積石垣、裏詰コンクリート、裏詰栗石、根卷石、捨石、沈床、沈枠、蛇籠等ハ數量ヲ揭ケス單ニ其費額ヲ石垣ノ費額ニ併算ス

七　登記事項ニ異動ヲ生シタルトキハ數量、費額ハ用地ノ記載例ニ準シ其他ハ異動セル事項ノミ記載ス但シ構造ノ加キ全部改築變更アルトキハ前登記ヲ朱ニテ抹消シ其事由ヲ備考ニ記載ス以下此例ニ依ル

八　規程第二十二條第二項ニ依リ一時財產ヲ保留スルモノハ撤去ノ年月及事由等ヲ備考欄ニ記載ス若シ改築ノ結果剩餘ノ部分ヲ保留スルトキハ異動後ノ備考欄ニ其數量、金額及保留ノ旨ヲ記載ス以下此例ニ依ル

（橋　梁）

登記 年月	登記 番號	摘要	圖面番號	位置 起點	位置 哩	位置 鎖	位置 節	名稱	種類	線路數	徑間 數	徑間 壹個ノ長 呎	徑間 壹個ノ長 吋	總長 呎	總長 吋	單線換算延長 呎	單線換算延長 吋	竣功 年月	費種	費額 円	備考

一　本簿ニハ總長十二呎以上（兩橋臺桁受石前面、起拱點又ハ蓋石下間ノ總延長）ノ鐵道橋梁ヲ登錄ス

二　一頁ヲ適宜數箇所ニ區別シテ登錄ス

三　位置欄ニハ起點ヨリ橋梁中央ニ至ル哩程ヲ記載ス

四　名稱欄ニハ何川、何所等橋梁ノ名稱ヲ記載ス

五　種類欄ニハ橋梁、拱橋、避溢橋、避溢拱橋、架道橋、架道拱橋、橋梁及架道橋（河川ノ架橋ト道路橋トヲ兼ネタルモノ）等ノ種類ヲ記載ス

六　線路數欄ニハ單線、複線（少許ノ距離ヲ存スルモ大體ニ於テ併列スルモノハ複線トス）、上リ線、下リ線（箱根ノ如ク全ク上下兩線ヲ異ニスルモノ）、三線、四線（以上本線ノ例）、停車場內何線（單線、複線及其以上ノ場合ニ於テ本線及側線ヲ同一河川ニ架スルモノハ其橋臺ノ斷續ヲ問ハス一個所トス）區別ヲ記載ス

七　徑間欄ニハ徑間ノ異ナル每ニ其長（橋臺橋脚間又ハ兩橋脚間ノ桁受石下前面、起拱點又ハ蓋石下間ノ長）及個數ヲ記載ス但シ二線以上ヲ架シ同列ノ長サ異ナルモノアルトキハ其長ヲ別ニ括弧シテ記入ス

八　總長欄ニハ兩橋臺桁受石下前面、起拱點又ハ蓋石下間ノ總長ヲ記載ス但シ二線以上ヲ架シ每線總長ヲ異ニスルトキハ區別分記ス

九　單線換算延長欄ニハ一個橋梁ニ二線以上ヲ架スルモノニ限リ每線ノ總長ヲ合計シタルモノヲ記載ス

（溝　橋）

登記 年	登記 月	登記 番號	摘要	圖面番號	位置 起點	位置 哩	位置 鎖	位置 鎖節	名稱	種類	線路數	徑間 數	徑間 壹個ノ長 呎	徑間 壹個ノ長 吋	總長 呎	總長 吋	換算線路延長 呎	換算線路延長 吋	竣功年月 年	竣功年月 月	費種	費額 円	費額	備考

一　本簿ニハ一徑間三呎以上總長十二呎未滿ノ鐵道溝橋ヲ登錄ス

二　一頁ヲ適宜數個所ニ區別シテ登錄ス

三　種類欄ニハ開渠、拱渠、函渠、避溢渠、避溢拱渠、架道渠、架道拱渠等ノ種類ヲ記載ス

（雜　橋　梁）

登記 年	登記 月	登記 番號	摘要	圖面番號	位置	名稱	種類	線路數	幅員 呎	幅員 吋	延長 呎	延長 吋	材質構造	竣功年月	費種	費額 円	備考

一　本簿ニハ跨線道路橋、跨線水道橋（線路橫斷水路ノ直角幅三呎以上）、架樋（同上幅三呎未滿ノモノ及線路沿架樋）、石炭陸棧橋、海又ハ河棧橋其他線路外鐵道橋梁下ノ道路橋ヲ含ム）、停車場、廳舍、官舍等ニ通スル道路橋徑間六尺以上ノモノ一切ヲ登錄ス

二　一頁ヲ適宜數個所ニ區別シテ登錄ス

三　位置欄ニハ跨線橋類ハ起點ヨリ橋梁中央ニ至ル哩程ヲ、其他線路外道路橋及棧橋類ハ所在停車場名又ハ地名等ノ位置ヲ記載ス

四　名稱欄ニハ何所跨線橋、何所棧橋等ノ名稱ヲ記載ス但シ棧橋ノ如キ一個所ニ二個以上アリテ名稱ニ依リ區別ヲ付シ難キトキハ一號二號ト適宜番號ヲ付シ線路外道路橋ニシテ鐵道橋梁下ニ架スルモノハ鐵道何橋梁下ト附記ス

五　種類欄ニハ跨線道路橋、跨線道路拱橋、跨線水道橋、跨線水道拱橋、石炭陸棧橋、海又河棧橋及線路外道路橋等ノ種類ヲ記載ス

六　線路數欄ニハ跨線橋ハ跨線數ヲ棧橋ハ敷設線路數ヲ記載ス

七　幅員欄ニハ內法幅ヲ記載ス

八　延長欄ニハ跨線橋及橋梁ハ兩橋臺前面間又ハ兩端桁受前面間、棧橋ハ總長ヲ記載ス

九　材質構造欄ニハ瓦煉拱、橋臺ハ間知石垣他ハ全部木造、橋臺ハ粗石積、橋柱及桁ハ鐵道敷板、橋臺ハ間知石垣、橋脚ハ煉瓦造、桁ハ石造又ハ木造板張等材質構造ノ大要ヲ記載ス

（隧　　道）

登記 年月	登記 番號	摘要	圖面番號	位置 起點 哩 鎖 節	名稱	線路數	長 呎 吋	單線換算延長 呎 吋	竣功年月	費種	費額	備考

一　位置欄ニハ起點ヨリ隧道入口ニ至ル哩程ヲ記載ス
二　一頁ヲ概ネ數箇所ニ適宜區別シテ登錄ス
三　線路數欄ニハ單線、複線、上リ線又ハ下リ線（複線區間ニテ上下線路ヲ異ニスルモノ）、何線併列（二線以上側壁ヲ隔テ併列スルモノ）等ノ線區路別數ヲ記載ス

（伏樋及下水）

登記 年月	登記 番號	摘要	圖面番號	區間又ハ位置	種類	材質	徑又ハ幅	個所數	延長 呎 吋	竣功年月	費種	費額 円	備考

一　本簿ニハ線路ヲ横斷スル伏樋一徑間三呎未滿ノ下水（開渠、暗渠共三呎未滿ノモノ二箇以上連續スルモノモ含ム）ヲ登錄ス
二　區間ハ伏樋ハ約十哩毎又ハ新線開業區間毎（兩端哩程ヲ示ス）ニ區別シテ一頁ヲ適宜一、二區間ニ分チ「サイホン」及下水ハ個所毎ニ適宜一頁ヲ三箇所位ニ區別シ登錄ス
三　種類欄ニハ伏樋、「サイホン」、下水等ノ種類ヲ記載ス
四　材質欄ニハ陶管、鐵管、煉瓦造、石造等ノ材質ヲ記載ス
五　徑又ハ幅欄ニハ伏樋及「サイホン」ハ內徑呎吋、下水ハ徑間呎吋及連續數等ヲ記載ス
六　箇所數欄ニハ伏樋ノ種類、材質及徑ノ同一ナルモノノ合計箇所數ヲ記載ス其複線區間ニ於テ上下兩線ヲ全ク異ニスルモノハ別箇ニ計算ス
七　延長欄ニハ每合計箇所數ニ對スル合計延長ヲ記載ス但シ伏樋一箇所二個以上併列ノモノハ併列數ノ延長トス

何哩何哩間

（本線軌道）

登記 年	登記 月	登記 番號	摘要	軌條重量 吋	延長 第一線 哩	第一線 鎖	第一線 節	第二線 哩	第二線 鎖	第二線 節	第何線 哩	第何線 鎖	第何線 節	重量每累計 哩	重量每累計 鎖	重量每累計 節	竣功年月	費種	費額 円	備考

一　本簿ニハ本線軌道ノミヲ登錄ス其ノ停車場內等ニ於ケル區分下ノ如シ

イ　單線又ハ複線ニ於ケル中間停車場構內ニテハ單線ハ下リ本線ノ一線ヲ、複線ハ上下兩線ヲ各本線トシ終端停車場構內ニテ同上本線ノ終點迄ヲ本線トス三線以上併列ノ場合亦同シ但シ本線ヨリ分岐ノ轉轍器及轍叉並終端停車場ノ車止ハ停車場側線ノ部ニ編入ス「ロ」「ハ」亦同シ

ロ　「スウイッチバック」停車場構內ニテハ附屬圖面ニ依リ「スウイッチバック」線アルトキハ該線外方分岐點ニ於テ次ノ本線ニ移リテ之ヲ貫通本線ト看做シ「スウイッチバック」線ナキトキハ本線分岐點以外ノ前後貫通線ヲ本線トス

ハ　聯絡停車場構內ニテハ聯絡本線ノ最遠分岐點ヨリ起算ス

二　本簿ハ約十哩每又ハ新線開業區間（兩端哩程ヲ示ス）每ニ口座ヲ設ク但シ一頁ヲ二區間以上ニ分ヲ登錄スルコトヲ得

三　軌條重量欄ニハ軌條一碼ノ重量ヲ記載ス

何停車場

（本線外軌道）

登記 年	登記 月	登記 番號	摘要	圖面番號	轉轍器及轍叉 二條轉轍器 組	轉轍器及轍叉	轉轍器及轍叉	轉轍器及轍叉	軌條延長 哩	軌條延長 鎖	軌條延長 節	軌條延長 哩	軌條延長 鎖	軌條延長 節	軌條延長 哩	軌條延長 鎖	軌條延長 節	軌條延長 計 哩	軌條延長 計 鎖	軌條延長 計 節	車止 個	竣功年月	費種	費額 円	備考

一　本簿ハ停車場、聯絡所、信號所、工場及停車場ヨリ分岐シテ停車場側線ニ編入セサル貨物支線又ハ砂利採取支線、停車場外避難側線等每箇所口座ヲ設ケ停車場、聯絡所、信號所ハ貫通本線ヲ除キタル側線ヲ、工場、貨物支線、砂利採取支線ハ本線及側線ヲ、避難線ハ側線ヲ各轉轍器ノ尖端ニテ區分シ之ヲ登錄ス

二　上欄外ニ何停車場、何聯絡所、何信號所、何工場、何停車場分岐何川貨物支線、何停車場分岐砂利採取支線、何停車場何停車場間避難側線等ノ箇所名ヲ記載ス

三　轉轍器及轍叉欄ニハ二條轉轍器、三條轉轍器、無轍叉轉轍器、ダイヤモンド轍叉、スリップ單式又ハ複式等必要ニ應シ種類ヲ記入シ各組數又ハ個數ヲ記載ス

四　軌條延長欄ニハ空欄ニ軌條一碼ノ重量封度ヲ必要ニ應シ記入シ各種轉轍器及轍叉軌條ノ長ヲ除キタル延長ヲ記載ス

何停車場

何等

（停車場）

登記 年月	登記 番號	摘要	圖面番號	所屬	名稱	構造	形狀寸法	數量 單位	數量 稱呼	數量 數額	竣功年月	費種	費額 円	備考

一二三　本簿ハ停車場、聯絡所、信號所等名稱及等級ヲ上欄外ニ記載シ一頁ヲ適宜數箇ニ區別シ各建造物ヲ登錄ス

所屬欄ニハ便所ニ於ケル本屋、機關車庫、板塀ニ於ケル便所、詰所、井戸ニ於ケル停車場本屋等其附屬スヘキ主物ノ名稱ヲ記載ス

名稱、構造（單ニ構トス）、形狀寸法（單ニ形トス）、單位稱呼（單ニ單トス）欄ニハ下ニ示ス如キ區別ニ準シ之ヲ記載ス但シ建家ノ構造ハ木造瓦葺平家、鐵骨木造鐵板葺平家、煉瓦造「スレート」葺二階家等ノ區別ヲ記シ單位稱呼ハ建坪ヲ記載ス以下此例ニ準ス

停車場本屋、飲食店、湯沸所、何詰所（車掌、驛長助役、巡査、貨物掛、車輛檢査番、諸品番、機關手等ノ類）、何上家（集札口、手荷物渡場、乘降場、貨物、荷車、洗面所、石炭臺等ノ類）、何小屋（警手、車號掛、操車掛、轉轍手、人力車、砂煎、轉車夫、炭水夫等ノ類）、出札所、物置、便所、燈室、貨物取扱所、乘降場待合所、貨物庫、貨庫、客車庫、轉轍手箱番、信號扱所、人力車夫溜所、厩舎、覆布乾場、覆布保管室、計重臺扱所、溫脚器湯沸所、機關車庫、鍛冶小屋（機關車車付屬ノモノ）、石炭庫、井戸屋形、渡廊下、乗降場（構ハ石造、煉瓦造又ハ木造ノ類ヲ、形ハ有効長呎及幅員呎ヲ、單ハ箇所）、貨物積却場（同上）、畜獸積込又ハ取卸場（同上）、跨線橋（構ハ木造鐵板葺、鐵木混造鐵板葺ノ類ヲ、形ハ跨線數及橋階段各幅員呎「橋ハ內法幅階段ハ柱ノ中心間」、單ハ連但シ二連以上ノモノハ同構造ノトキハ跨線數及連數ヲ割書シ構造ヲ異ニスルトキハ名稱ニ區別ヲ附シ列記ス）、地下道（構ハ煉瓦造、煉瓦造鐵桁ノ類、形ハ長、幅呎「長ハ外壁內面間、幅ハ內法」）、遠方信號機、場內信號機、出發信號機、側線信號機、觀板信號機（以上場內ト側線トカ同一ノ柱ニ在ルトキハ場內及側線信號機ノ如ク各名稱ヲ記載シ、構ハ木造、鐵造ノ類及一柱上ニ二柱以上ヲ併列スルモノニ限リ何柱式ヲ、單ハ本）、轉轍標識（單ハ本）、聯動機（構ハ第一種、第二種、簡易ノ類ヲ、形ハ「リーバー」數ヲ、單ハ組）、機關車轉車臺、貨車轉車臺（以上構ハ煉瓦積、石造、形ハ機關車ハ桁ノ全長呎、貨車ハ圓盤ノ徑呎、單ハ箇所）、遷車臺（形ハ長、幅各呎及「ピット」ノ條數、單ハ個）、起重機（形ハ据付、易搬ノ別「ホイスト」、「クレーン」ノ別、動力「水力、汽力、電力等」製造會社名、但噸掛其他ノ形式及寸法ヲ、單ハ基又ハ個）、計重臺「計重器ヲ含ム」（形ハ製造會社名、何噸又ハ何斤掛、長呎其他ノ形式、單ハ箇所）、貨車積載定規（單ハ箇所）、石炭臺（構ハ擁壁組石又ハ間知石積、床「コンクリート」、煉瓦柱板張ノ類、形ハ長、幅各呎、單ハ箇所）、灰坑（構ハ煉瓦造、木造ノ類、形ハ長呎、單ハ箇所）、石炭置場、砂置場（以上構ハ板圍、古枕木圍、底板張ノ類、形ハ長、幅、高各內法呎、單ハ箇所）、洗場（構ハ木柱板張ノ類、單ハ片側延長呎）、洗面所（構ハ木造、煉瓦造、木槽、鐵槽ノ類、形ハ長、幅各內法呎、單ハ箇所）、飲用水器臺（構ハ煉瓦造、「コンクリート」造ノ類、單ハ箇所）、牛馬繫場（形ハ櫓造、繫丸太ノ別及櫓ハ長、幅各中心呎、繫丸太ハ長呎及繫留數、單ハ箇所）、囊置場（構ハ煉瓦造、木造ノ類、形ハ長、幅、高各內法呎、單ハ箇所）、貯水器（構ハ鐵槽、木槽、鐵柱煉瓦又ハ木造臺、形ハ丸形槽、徑、高各內法呎、單ハ箇所）、給水柱（構ハ鐵管、形ハ內徑吋、單ハ箇所）、井戸、堀拔井戸、引水井戸（構ハ木側、石側、漆喰側、形ハ丸形、角形、徑、深各內法呎、單ハ箇所）、貯水池（構ハ擁壁ノ構造石垣ノ類ヲ、形ハ底面、上面各平面坪、平均深呎、單ハ個所）、給水路（構ハ石垣、形ハ高、幅、各內法呎、單ハ呎）、給水管（構ハ鐵管、陶管、鉛管、形ハ管內徑吋、單ハ呎）、專用栓、共用栓、消火栓、計量器（以上形ハ內徑吋、單ハ個所）、聯鎖掛（形ハ高、幅各呎、何個掛、單ハ個所）、驛名標、指導標、名所案內標、ランプ掛、油燈、瓦斯燈、瓦斯計量器（以上單ハ個）、瓦斯管（形ハ內徑吋、單ハ延長呎）、板塀（形ハ高尺土臺付、堀建、單ハ間）、柵垣（建物ニ付著スルモノヲ除キ構ハ木造、鐵造、生垣、竹垣、單ハ間）

但シ停車場本屋ノ一棟ニ以上ノ內如何ナル用途ニ屬スルモノヲ包含スルモ凡テ單ニ本屋ノ一棟ニテ登錄ス

四　建物ノ坪數計算法ハ下ニ示ス所ニ依ル

イ　木造、土造、鐵造及木骨張付造ノ普通構造家ハ總テ柱ノ中心ヲ測點トス

ロ　煉瓦造及石造ノ普通構造家ハ總テ腰上本壁（地中室、二階、三階等アルモノハ第一階ノ本壁）ノ中心ヲ測點トス

ハ　土造、木骨張付造又ハ煉瓦造、石造ノ普通構造家ニ木造及鐵造ノ普通構造家ヲ連續スルトキ其ノ連續側測點ハ前者ハ（イ）、後者ハ（ロ）ノ例ニ依ルモノトス

ニ　本家ニ連接シテ棟ヲ異ニシタルモノ、本家ヨリ屋根ヲ付卸シ又ハ本家ノ屋根ヲ葺卸シタルモノ（停車場本屋庇、同本屋側乘降場上家ノ如キ）ニシテ出桁又ハ出桁兼用鼻隱アルモノハ本家柱及出桁又ハ出桁兼用鼻隱ノ中心ヲ測點トス

ホ　付庇ノ出桁本家柱ヨリノ水平距離四尺ヲ超ヘル廊下又ハ上家等ノ用途ニ充ツルモノハ前項ノ例ニ依ルモノトス

ヘ　一部若クハ全部開放セル構造（乘降場上家、乘降場待合所、貨物上家、便所ノ如キ）ニシテ軒ノ出多ク出桁又ハ出桁兼用鼻隱アルモノハ出桁又ハ出桁兼用鼻隱ノ中心ヲ測點トス

ト　隣接スル屋根ノ相互軒出下ヲ圍ヒ物置、工場其他ノ用途ニ充ツルモノハ（イ）又ハ（ロ）ノ例ニ依リ周圍ノ柱又ハ壁ノ中心ヲ測點トス

チ　屋外ノ階段及踊場（信號取扱所ノ如キ）ハ其上ニ屋根ヲ設ケ或ハ其下ニ圍ヲ設ケ物置等ニ充用スルモノヽ外坪數ヲ計算セサルモノトス

リ　柱ノ傾斜セルモノ（轉轍手箱番及井戸屋形ノ如キ）ハ土臺アルモノハ其中心ヲ、土臺ナキモノハ地盤上ニ於ケル柱ノ中心ヲ測點トス

ヌ　轉轍手箱番ノ類ニシテ建坪一坪未滿ノ置据構造ノモノ及井戸屋形又ハ揚示場ノ類ニシテ柱一列建ノモノハ坪數ノ計算ヲ爲サス箇所數トス

五　同一名稱ノモノ若ハ同一所屬ニシテ同名稱ノ建造物二個以上アルトキハ乘降場、乘降場上家、旅客便所、信號扱所、信號機、聯動機ノ如キハ名稱ニ上リ、下リ又ハ所屬線名ヲ附シ其他方位又ハ線路別ニ依リ難キモノハ名稱ニ番號ヲ附シ區別スルモノトス

六　建物內ニ附設スル造作物一切即チ本屋ニ於ケル竈、煙筒、流シ、棚板ノ如キ、機關車庫ニ於ケル灰坑、鍛冶小屋ニ於ケル鞴、鑄臺ノ如キモノ及ヒ建造物ノ雨水、汚水ヲ排泄スル下水、伏樋、溜桝及便所ニ要スル水門、手洗鉢臺ノ如キモノハ名稱數量ヲ別ニ掲ケス凡テ各建造物ノ費額ニ併合ス

七　乘降場上家內ニ待合所、腰掛ヲ、貨物上家內ニ貨物掛詰所又ハ秤量器扱所ヲ設クルモノ亦前項ニ同シ

八　乘降場上家內ニ助役詰所又ハ便所ヲ設クル如キ全ク用途ヲ異ニスルモノニシテ上家外ニ移シ基礎工ト家根トヲ設ケ特立ノ建物ト爲シ得ルモノハ上家內、何々ト稱シ上家ト列記ス

九　便所ニ付屬スル板塀、井戸ト井戸屋形、洗面所ト洗面所上家、貯水器ト井戸又ハ貯水池、給水管、給水柱、瓦斯燈ト瓦斯管、瓦斯計量器等離ルヘカラサルモノハ各之ヲ列記ス

十　本家ニ付屬スヘキ物置、便所ノ如キモノヲ合築シタルモノハ單ニ本家ト稱シ坪數及費額ヲ併合記載ス

十一　用途ヲ異ニスルモノ即チ詰所ト物置トヲ一棟ニ合築シ若ハ貨物上家內ノ一部ニ貨物保管所ヲ設クル如キハ詰所及物置、貨物上家及貨物保管所ノ如ク各用途ヲ附シタル一個ノ名稱ト爲ス但シ後段ノモノヽ坪數ハ上家トシテ計算ス

十二　付卸家ニシテ用途ヲ異ニスルモノ即チ機關車庫ニ鍛冶小屋ヲ附設シ又ハ停車場本屋ニ乘降場上家ヲ附設セル如キハ付卸鍛冶小屋又ハ付卸乘降場上家ト稱シ各主タル建物ト列記ス但シ費額區別ナキトキハ割書ス

十三　本家ノ車寄及同一用途ノ付卸家、付卸庇ハ本家ニ合併シ備考ニ之等ヲ包含スル旨ヲ記載ス

十四　用途ヲ異ニスル連續家即チ停車場本屋ニ棟ヲ異ニセル乘降場上家ノ連ナル如キハ各別ニ登記シ其旨備考ニ付記ス其ノ財產部門ヲ異ニスルトキ亦同シ

十五　同一用途ノ連續家ニシテ構造ノ異ナラサルモノ即チ貨物上家ノ棟ヲ異ニシ連ナル如キハ區別列記ス但費額區別ナキトキハ割書ス

十六　同一用途ノ連續家ニシテ構造ヲ異ニスルモノ即チ煉瓦造ト木造、二階建ト平家建、瓦葺ト鐵板葺トノ如キハ區別列記ス但シ費額區別ナキトキハ割書ス

何　停　車　場

（廳　舍）

登記 年月	登記 番號	摘要	圖面番號	所屬	名稱	構造	形狀寸法	數量 單位稱呼	數量 數額	竣功年月	費種	費額 円	備考

一　上欄外ニ停車場內又ハ停車場ニ接續スルモノハ停車場名ヲ其他ハ所在府縣市區郡町村名ヲ記載シ一頁ヲ適宜數箇ニ區別シ各建造物ヲ登錄ス

二　名稱欄ニハ本院、管理局、保線事務所、運輸事務所、出納事務所、工場事務所、機關庫主任詰所、保線區詰所、保線助手詰所、工事詰所、工場掛員詰所、倉庫掛員詰所、定夫詰所、守衛詰所、小使詰所、湯沸所、大工小屋、鍛冶小屋、木挽小屋、セメント小屋、倉庫物置、「セメント」試驗所、青寫眞所、商人控所、荷造場、物品檢査所、物品置場、切符印刷所、印刷所、便所、板塀、土塀、煉瓦塀、門（形式寸法欄ニ門ノ種類及幅員ヲ記入ス）、柵垣、渡リ廊下、井戸、引水井戸、掘拔井戸、井戸屋形、給水管、專用栓、共用栓、消火栓、計量器（給水裝置ハ一箇所廳舍全部ノモノヲ合併シ所屬ヲ略ス）、汽燈、瓦斯燈、瓦斯管、貯水堀（護岸工アルトキハ構造欄ニ其種類ヲ又面積坪ヲ形狀寸法欄ニ記入ス）等ノ名稱ヲ記載ス

何　停　車　場

（官舍及合宿所）

登記 年月	登記 番號	摘要	圖面番號	所屬	名稱	構造	形狀寸法	數量 單位稱呼	數量 數額	竣功年月	費種	費額 円	備考

一　上欄外ニ停車場內又ハ停車場ニ接續スルモノハ停車場名ヲ其他ハ所在府縣市區郡町村名ヲ記載シ一頁ヲ適宜數箇ニ區別シ各建造物ヲ登錄ス

二　構造欄ニハ停車場ノ部ニ例示スル外二戸以上ノ連續家ニハ何戸建ト記載ス

三　名稱欄ニハ第何號官舍、第何號合宿所、湯殿、物置、便所、車夫部屋、板塀、門、木柵、竹垣、生垣、井戸、掘拔井戸、引水井戸、井戸屋形、給水管、專用栓、共用栓、消火栓、計量器（給水裝置ハ一箇所官舍全部ノモノヲ合併シ所屬ヲ略ス）、水道栓上家、油燈、瓦斯燈、瓦斯管等ノ名稱ヲ一棟一個每ニ記載ス

何　工　場

（工　場）

登記 年月	登記 番號	摘要	圖面番號	所屬	名稱	構造	形狀寸法	數量 單位呼稱	數量 數額	竣功年月	費種	費額 円	備考

一　上欄外ニ工場名ヲ記載シ一頁ヲ適宜數箇ニ區別シ各建造物ヲ登錄ス

二　名稱欄ニハ何工場（製壜、仕上、旋盤、鍛冶、鑄物、塗、木、挽立、模型、修車、機械、機關車修繕、組立、電機、銅、鍵、水力締鋲其他ノ工作場名）、蒸汽機關室、石油機關室、發電所、空氣壓搾機械室、變壓所、配電所、煙筒（屋外建設ノモノニ限ル）、運車臺ピット、貨車轉車臺、計重臺、計重臺扱所、灰坑（屋外設置ノモノニ限ル）、シヤーレツグス、石炭庫、石炭置場、諸品番詰所、器械番詰所、守衛詰所、人夫溜所、給水夫小屋、湯沸所、洗面所、會食所、脫衣所、火ノ見櫓、消防用具小屋、職工札掛所、掲示場、倉庫、物置、便所、板塀、柵垣、貯水器、井戸、貯水池、給水路、給水管、專用栓、共用栓、消火栓、計量器（給水裝置ハ一箇所全部ノモノヲ合併シ所屬ヲ略ス）等ノ名稱ヲ記載ス

（雜建物）

登記 年月	登記 番號	摘要	圖面番號	位置	所屬	名稱	構造	形狀寸法	數量 單位呼稱	數量 數額	竣功年月	費種	費額 圓	備考

一　一頁ヲ適宜數箇ニ區別シ雜建物ヲ登錄ス

二　位置欄ニハ踏切番所、線路物置、雪覆ノ如キ線路ニ建設スルモノハ哩鎖節ヲ、線路及停車場ヲ離レ建設スル出札所、海陸聯絡所、荷扱所ノ如キモノ及旅館ハ所在府縣市區郡町村名（但停車場所在ノ旅館ハ停車場名）ヲ記載ス

三　數量欄單位稱呼ニ雪覆、防雪柵、散火圍ハ延長呎他ハ建坪ヲ記載ス

(柵垣境界杭及諸標)

登記 年月	登記 番號	摘要	區間	所屬	種類	構造寸法	數量 單位稱呼	數量 數額	竣功年月	費種	費額 圓	備考

一　區間ハ停車場及ヒ兩停車場間(前停車場ノ出口ヨリ次停車場入口ニ至ル間)毎ニ區別登錄ス但シ一頁ヲ二區間以上ニ分ツコトヲ得

二　所屬欄ニハ柵垣ニ於ル線路、踏切道、停車場等ノ如キ所屬ヲ記載ス

三　種類、構造寸法及單位稱呼ノ各欄ニハ下ニ示ス所ニ準シ記載ス

柵垣(構ハ木造、鐵造、鐵板造、竹造、生垣ノ類、單ハ間)、木戸門(構ハ木造、鐵造ノ別及幅尺、單ハ箇所)、踏切門扉(構ハ鐵製開戸、木製開戸、木製上下戸、鐵鎖等ノ類及門幅尺、單ハ箇所)、境界杭(構ハ木造、石造ノ別、單ハ木造ハ哩、石造ハ本)、標標(構ハ木造、石造ノ別、單ハ本)、哩程標、勾配標番號標、警標、制札(以上單ハ本)ノ類

四　停車場周圍等ノ柵垣ヲ貨物通路等ノ爲メ請願ニ依リ復舊ヲ條件トシテ開放シ又ハ切開キ門扉ヲ施設セシメタルトキハ備考欄ニ其事由ヲ記載ス

何停車場何停車場間何川

(波止及制水堤)

登記 年月	登記 番號	摘要	圖面番號	種類	構造	寸法	數量 單位稱呼	數量 數額	竣功年月	費種	費額 円	備考

一　上欄外ニ所在前後兩停車場名及河川名ヲ記載ス但シ二區間以上ニ分ツコトヲ得

二　種類、構造、寸法及單位稱呼欄ニハ下ニ示ス所ニ準シ記載ス

波止、制水堤、防波堤(以上ノ構ハ外面粗石又ハ間知石積、「コンクリート」又ハ栗石塡充ノ類、寸法ハ長、幅、垂直高ノ各平均呎、單ハ箇所但支築アルトキハ幹部ト列記シ種類欄ニ同上支築ト記載ス)、牛枠(單ハ箇)、沈枠、沈床(單ハ面坪)、蛇籠(單ハ延長呎)等ノ類

區間

（通信線路）（電力線路）

登記 年月	登記 番號	摘要	竣功年月	增減 數量 亘長 間	增減 數量 延長 間	增減 代價 円	現在高 數量 亘長 間	現在高 數量 延長 間	現在高 代價 円

一　通信線路ハ電信線、電話線、信號線ヲ通シテ鐵道線路名稱區間ノ線名毎ニ電力線路ハ電燈線、電力線、電車線ヲ通シテ一電力供給區域毎ニ一口座ヲ設クルヘシ但地下線（地中板ヲ接續スル線ヲ除ク）水底線ハ一個所毎ニ別ノ口座ヲ設ケ整理ス

二　數量ノ計算方ハ電線路臺帳ノ例ニ據ル但通信線ト電力線ヲ併架シタル線路ノ亘長ハ之ヲ主タル線路ノ口座ニノミ揭ク

三　前項併架線路ノ電柱支柱支線ニ對スル代價ハ之ヲ主タル線路ノ口座ニノミ揭ケ其他ハ各其所屬ノ口座ニ揭載ス

据付場所

（電氣機械）

登記 年月	登記 番號	摘要	竣功年月	增減 數量 組	增減 代價 圓	現在高 數量	現在高 代價

一　工場、發電所、變壓所、電車庫等各据付場所毎ニ一口座ヲ設ク

二　減ハ朱書シ增ハ墨書ス

何　工　場

（工場機械）

登記 年月	登記 番號	摘要	數量	所屬	代價 機械代	代價 据付費	代價 計	備考
					圓	圓	圓	

本簿ハ各工場若ハ修車場毎ニ調製シ摘要欄記入方ハ下ノ區別ニ據ル

一　原動機類ハ蒸汽機、瓦斯發動機、石油發動機及以上附屬品、汽罐、給水喞筒、蒸汽管、發電機及附屬品、電動機及附屬品、壓搾空氣機及レシーバー、水壓機及アツキユムレーター

二　機械類ハレース、ドリリングマシン、プレーニングマシン、シエーピングマシン、スロツチングマシン、ミクングマシン、グラインヂングマシン、旋盤雜種機械、製罐用機械、蒸氣鎚、鍛冶用機械、鑄造用機械、挽立鋸機械、鉋機械、挽立雜種機械

三　火爐類ハ鍛冶用火爐、反射爐（スプリング製造用、製罐用ヲ含ム）、溶解爐

四　起重機ハ電働移動起重機、起重機屋內外ニ建設セルモノ

五　送風裝置ハ旋風機、送風管、空氣溜

六　遷車臺ハ電働遷車臺、手働遷車臺（「ピツト」ヲ除ク）

何　車

（車　輛）

登記 年月	登記 番號	摘要	輛數	代價	備考

一　本簿ハ機關車、客車及貨車別ニ調製ス

二　機關車ハ聯結車輪數、「タンク」及「テンダー」別ニシ摘要欄ニ其種別ヲ記入ス

三　客車ハ車輪數及車種別ニシ摘要欄ニ其種別ヲ記入ス

四　貨車ハ客車ト同樣トシ尙建設用土運車ハ營業用土運車ト區別ス

種類	汽機ノ種類及數	汽鑵ノ種類及數	積量	價格	記事
				圓	
				圓	
				圓	
				圓	

種類	記號	船體ノ年月日	製造者	進水年月日	所有及得事實ノ由	尺度 深	尺度 幅	尺度 長
汽船何丸(又ハ浚渫船等)								
財産簿(船舶)								
鐵道院								

一　用紙ハ横三寸二分縱一尺二寸三分トス

二　尺度欄ニハ西ノ内紙幅ノ寸法ハ縱九寸三分横一尺二寸三分トス

三　積量欄ニハ船舶ノ總噸數及容積噸數ニ依リ噸數又ハ積石數等ヲ記載スルモノアルトキハ其件名ヲ相當

四　浮標又ハ船舶ノ種類ニ依リ件名中適合セサルモノアルトキハ其件名ヲ相當

種目	記號帳年月日	構造	數量	所有年月日及得事實ノ由	價格	記事
汽船何丸(又ハ何々附屬物)						
財産簿(船舶)						
鐵道院						

一　附屬物ノ主ナルモノ左ノ如シ

汽船ニ在リテハ錨鎖及端艇、帆船ニ在リテハ錨及鎖トス

番号	承認年月日	請書提出年月日	使用目的	坪数	期間	納期	毎納期料金	氏名	住所	記事

明治　年度財産異動報告書

明治　年　月　日提出　　何　　線　　局　　所　　長

類種	細目	前年度末現在				本年度增減								本年度末現在				備考
						增				減								
		箇所棟數	單位稱呼	數量	費額	箇所棟數	數量	費額		箇所棟數	數量	費額		箇所棟數	數量	費額		

一　用紙ハ「フールスカツプ」全紙トス
二　線路名稱(東海道線、北陸線ノ如キ)別ニ調製スルモノトス
三　局所間保管轉換及誤謬訂正ニ係ルモノハ他ノ增減ト區別列記シ各其事由(保管轉換所名共)ヲ備考ニ記載ス
四　費額未決算ノモノハ決算年度ノ異動ト看做ス
五　財產撤去保留ノ場合ハ異動ト看做サス
六　種類ハ財產簿ノ區別ニ依リ記載シ每種類ノ合計ヲ爲スモノトス
七　細目、數量及費額ハ下ニ示ス所ノ區別ニ依リ記載ス
　イ　用地ハ線路敷、停車場敷、工場敷、廳舍官舍敷、諸用地ノ各坪數及費額
　ロ　土工ハ線路切取、線路築堤、河川溝渠、道路踏切道、停車場地築、工場地築ノ各立坪數及費額竝疏水隧道、入船場ノ各箇所數及費額但シ財產簿樣式備考第五ニ依ルモノハ現在數ハ新舊細目各別ニ、增減數ハ新細目ニ依リ各記載シ第六ニ依ルモノハ買收財產ノ現在金額及之ニ對スル控除金額ハ買收後創設財產ト區別記載シ其控除金額ノ內譯ヲ新細目ニ依リ朱記ス

　ハ　土留壁及柵ハ線路、停車場、工場、建物、隧道、船溜、運河、荷場場、河川溝渠、道路踏切道、積雪止ノ各箇所數面立各坪數又ハ間數及費額
　ニ　橋梁ハ單線、複線、上リ線、下リ線、三線、四線、單線區間停車場內何線、複線(三線、四線)區間停車場內何線別ニ、橋梁、拱橋、避溢橋、避溢拱橋、架道橋、架道橋拱等各別ノ箇所數、延長呎數及費額
　ホ　溝橋ハ橋梁ノ區別ニ依リ開渠、拱渠、函渠、避溢渠、避溢拱渠、架道渠、架道拱渠等各別ノ箇所數、延長呎數及費額
　ヘ　雜橋梁ハ跨線道路橋、跨線水道橋、架樋、石炭陸棧橋、海棧橋、河棧橋、線路外道路橋、停車場道路橋、廳舍道路橋、官舍道路橋ノ各箇所數延長呎數及費額
　ト　隧道ハ單線、複線、上リ線、下リ線、何線併列ノ各箇所數、延長呎數及費額
　チ　伏樋及下水ハ伏樋、サイホン、下水ノ各箇所數、延長呎數及費額
　リ　本線軌道ハ第一線、第二(第三、第四)線等ノ各哩數及費額
　ヌ　本線外軌道ハ停車場ハ等級每ニ、聯絡所、信號所、每工場、貨物支線、砂利支線、避難側線等ノ各箇所數、哩數及費額
　ル　停車場ハ停車場、聯絡所、信號所一箇所每ニ建家ノ棟數、坪數、費額及其他建造物ノ箇所數及費額但シ細目欄停車場名ニハ其等級ヲ肩書ス
　ヲ　廳舍ハ本院、管理局、事務所、諸詰所、倉庫每ニ各付屬建物ヲ含ミタル棟數、坪數及其他ノ建造物ヲ含ミタル費額
　カ　官舍合宿所ハ官舍、合宿所每ニ各付屬建物ヲ含ミタル棟數、坪數及其他ノ建造物ヲ含ミタル費額
　ヨ　工場ハ一箇所每ニ工場建家、付屬建家ノ各棟數、坪數、費額及其他建造物ノ箇所數及費額
　タ　雜建物ハ雪覆、防雪柵、救火園ハ箇所數、延長呎數及費額、諸番所、出札所、旅館其他建家ハ各付屬建物ヲ含ミタル棟數、坪數及費額
　レ　柵垣境界杭及諸標ハ柵垣ノ間數、境界杭ノ哩數、諸標ノ本數及付屬物ヲ含ミタル費額
　ソ　波止及制水堤ハ波止、制水堤、防波堤、牛枠、沈枠、沈床、蛇籠等ノ各數量及費額
　ツ　通信線路ノ細目ハ官有財產簿各口座ノ區間名、數量ハ其亘長及延長
　ネ　電力線路ノ細目ハ官有財產簿各口座ノ供給區域名、數量ハ其亘長延長
　ナ　電機械ノ細目ハ官有財產簿各口座ノ据付場所名、數量ハ其組數
　ラ　工場機械ハ各種機械ノ名稱、機能、數量及費額
　ム　車輛ハ車種、形式、數量及費額
　ウ　船舶ハ細目欄ニハ種別及名稱、數量欄ニハ船舶ニ在テハ積量及艘數、其他ニ在テハ箇數、單位稱呼欄ニハ船舶ニ在テハ艘、其他ニ在テハ箇
八　本表ハ前項イ乃至レ、ソ乃至ネ、ナ、ラ及ムノ五通ニ區別調製スルモノトス

○用地、橋梁(橋溝ヲ含ム)及隧道臺帳規程 明治四十三年十月二十七日 達第九〇九號

用地、橋梁(溝橋ヲ含ム)及隧道臺帳規程左ノ通相定ム

第一條　鐵道管理局長及鐵道院出張所長ハ本規程ニ依リ用地、橋梁(溝橋ヲ含ム)及隧道臺帳ヲ作成保管スヘシ

第二條　臺帳ハ帳簿及圖面ヲ以テ組成ス

第三條　臺帳ハ附屬樣式ニ依リ調製シ明治四十二年十月鐵道院告示第五十四號國有鐵道線路名稱ニ依リ區間毎ニ別冊ト爲スヘシ

第四條　用地圖ハ附屬樣式ニ依リ其他ノ圖面ハ別ニ定ムル所ニ從ヒ調製スヘシ

第五條　臺帳ニ登記シタル事項ニ異動ヲ生シ又ハ新タニ登記スヘキ事項ヲ生シタルトキ若ハ改築修理ヲ爲シタルトキハ其都度記入整理スヘシ

第六條　建設事務所所管新設線路ニ係ルモノハ建設事務所長ニ於テ市街線ニ係ルモノハ市街線建築事務所長ニ於テ第三條及第四條ニ準シ臺帳調書及圖面ヲ作成スヘシ

附　則

第七條現在ノ臺帳ニシテ畧ホ本規程ニ適合スルモノハ相當ノ整理ヲ爲シ當分ノ間之ヲ以テ充用スルコトヲ得其適合セサルモノハ明治四十七年十二月マテニ漸次之ヲ整頓スヘシ

第八條　明治三十四年三月達第二十九號鐵道臺帳中用地、橋梁及隧道ニ關スル規定ハ總テ之ヲ廢止ス

(用地臺帳裏)　何　　村

大字	字	地番	地目原地目	地積 公簿	地積 取得	所有者 原住所	所有者 氏名	記事

備考

一、紙質ハ六判四印(MA)ノ其各種以上ニ渉ルモノハ
二、地番欄ニハ本數ヲ記載ス
三、地目欄ニハ土地ノ種別
四、地積欄ニハ毎筆ノ地積
同欄公簿ニハ土地ノ面積
同欄取得ニハ代償ノ面積
名稱並地積ヲ分記ス
五、價額欄ニハ代償物件ノ價額
諸手當ハ地上ニハ買收管理換無償讓受)ヲ記載ス
六、取得欄方法ニハ買收ノ
同欄年月日ニハ買收管理換、御料地讓受ハ又ハ
地種組替處理濟ノ
七、登記欄種別ニハ所管換ヲ記載ス
八、地種組替欄地所名
九、喪失欄原因ニハ管換
同欄地積ニハ取得

第二條　臺帳ハ帳簿及圖面ヲ以テ組成ス

第三條　臺帳ハ附屬樣式ニ依リ調製シ明治四十二年十月鐵道院告示第五十四號國有鐵道線路名稱ニ依リ區間毎ニ別冊ト爲スヘシ

第四條　用地圖ハ附屬樣式ニ依リ其他ノ圖面ハ別ニ定ムル所ニ從ヒ調製スヘシ

第五條　臺帳ニ登記シタル事項ニ異動ヲ生シ又ハ新タニ登記スヘキ事項ヲ生シタルトキ若ハ改築修理ヲ爲シタルトキハ其都度記入整理スヘシ

第六條　建設事務所所管新設線路ニ係ルモノハ建設事務所長ニ於テ市街線ニ係ルモノハ市街線建築事務所長ニ於テ第三條及第四條ニ準シ臺帳調書及圖面ヲ作成スヘシ

附　則

第七條現在ノ臺帳ニシテ畧ホ本規程ニ適合スルモノハ相當ノ整理ヲ爲シ當分ノ間之ヲ以テ充用スルコトヲ得其適合セサルモノハ明治四十七年十二月マテニ漸次之ヲ整頓スヘシ

第八條　明治三十四年三月達第二十九號鐵道臺帳中用地、橋梁及隧道ニ關スル樣式其他該臺帳ニ關スル規定ハ總テ之ヲ廢止ス

臺帳樣式

（用臺帳地裏）　何　　線　　何　府縣　郡市　町村

大字	字	地番	地目	原地目	地積 公簿	地積 取得	假額 土地代	假額 諸手當	假額 合計	取得 方法	取得 年月日	登記 種別	登記 番號	登記 年月日	地種組替 地名	地種組替 年月日	原所有者 住所	原所有者 氏名	記事

備考

一、紙質㊀印四六判百二十斤又ハ同等質、寸法ハ同判八ツ切輪廓內竪七寸四分横一尺一寸行數二十五行ニシテ左綴トス

二、地番欄ニハ日本數字ヲ以テ記入ス但管理換ノ如キ無地番ノモノハ用地圖ニ記入スル符號、アラビヤ數字ヲ以テ記載ス

三、地目欄ニハ土地臺帳ニ登錄ノ土地ハ公簿面ノ地目其他ハ取得當時ノ地目ヲ記載ス

四、地積欄ニハ毎筆歩又ハ坪ノ單位ヲ肩書ス
同欄公簿ニハ土地臺帳ニ登錄ノ地積ヲ記載ス
同欄取得ニハ代價ヲ支拂ヒタルモノハ其ノ地積、讓受民有地ハ公簿面ノ地積、其他ハ實測地積ヲ記載ス但地所名稱ノ二種以上ニ渉ルモノハ各其ノ名稱並地積ヲ分記ス

五、價額欄ニ土地代價ハ土地ノ買收代價（任意買收）、收用補償（土地收用法ニ依リ收用）、有償讓受代價、評價額（交換）、見積額（管理換無償讓受）ヲ記載ス
諸手當ハ地上物件ノ移轉料補償費等土地直接ノ補償費額ヲ記載ス但地所名稱二種以上ニ渉ルモノハ其價額ヲ分記ス

六、取得欄方法ニハ買收、收用、有償讓受、交換、管理換、無償讓受等ヲ記載ス
同欄年月日ニハ買收ハ土地賣渡證書記載ノ年月日、收用ハ收用審査會裁決ノ收用時期、讓受、交換ハ承認ノ年月日、管理換、御料地讓受ハ管理換又ハ地種組替處理濟ノ年月日ヲ記載ス

七、登記欄種別ニハ所有權ノ移轉又ハ保存ノ區別ヲ記載ス

八、地種組替欄地所名稱ニハ官用地、鐵道線路敷地、鐵道用地ノ區別ヲ記載シ同欄年月日ニハ地種組替處理濟ノ年月日ヲ記載ス

九、喪失欄原因ニハ管理換、有償讓渡、無償讓渡、賣渡、賣戻、交換等ノ區別ヲ記載ス
同欄地積ニハ取得地積ニ對スル喪失地積ヲ記載ス

積	土地代價	廳氏名	事記

(用地臺帳表)

年月日	原因	地積	土地代價	賸氏名	賸	土地代價	賸氏名	記事

（用地臺帳表）

裏						失											
年月日	原因	地積	土地代價	聽氏名	記事	年月日	原因	地積	土地代價	聽氏名	記事	年月日	原因	地積	土地代價	聽氏名	記事

線

加減少				事記
額	筆數	積	價額	

(用地臺帳附屬合計簿表裏)

何　　線

年月日	地所名稱	增加			減少			記事
		筆數	地積	價額	筆數	地積	價額	

（用地臺帳附屬合計簿表裏）

何　　線　　何　　府縣　　郡市　　町村

年月日	地所名稱	增加 筆數	增加 地積	增加 價額	減少 筆數	減少 地積	減少 價額	記事	年月日	地所名稱	增加 筆數	增加 地積	增加 價額	減少 筆數	減少 地積	減少 價額	記事

備考　一、增加欄地積ニハ取得地積ヲ記載シ同欄ノ價額ニハ土地代價、諸手當ノ合計額ヲ記載ス

二、減少欄地積ニハ取得地積ニ對スル喪失地積ヲ記載シ同欄價額ニハ土地代價ノミヲ記載ス

三、每年度末ニ於テ其年度內ノ增加、減少各別ノ地積、價額ヲ地所名稱每ニ合計シ更ニ地所名稱每ノ累計ヲ各朱記ス

橋	材質	
	形狀	
脚	基礎工	沈井工、杭打板張工
翼壁ノ材質及構造		間知石練積、煉瓦積
橋梁上線路ノ勾配		水平若ハ何分ノ一
同 上曲線		直線若ハ何鎖曲線
河川ノ狀況		急流緩流ノ別、河床ノ
同最高水位(桁下面ヨリ)		何呎何吋何分ノ何
起工年月		
竣功年月		
竣功檢査ノ年月日狀況及成績		何年何月何日竣功檢査
費額		建設費、改良費、補充
其他ノ記事		翼壁ニ特種ノ基礎工ヲ

備考

一、紙質(KA)印四六判百二十斤又ハ同等質
二、鐵道橋梁及跨線道路橋、水道橋ヲ登錄
三、一箇ノ橋梁ニ線路名稱二個以上ノ線路ノ一方ニノミ登錄シ各橋梁名稱ノ下ニ双互ノ關聯ヲ
四、橋臺ヲ異ニスルモ少許ノ距離ヲ存シ併
五、哩程、角度、寸法及重量ハ「アラビヤ」文

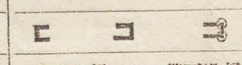
橋脚	材質	
	形狀	[illegible]
	基礎工	沈井工、杭打板張工
翼壁ノ材質及構造		間知石練積、煉瓦積
橋梁上線路ノ勾配		水平若ハ何分ノ一
同上曲線		直線若ハ何鎖曲線
河川ノ狀況		急流緩流ノ別、河床ノ
同最高水位(桁下面ヨリ)		何呎何吋何分ノ何
起工年月		
竣功年月		
竣功檢査ノ年月日狀況及成績		何年何月何日竣功檢査
費額		建設費、改良費、補充
其他ノ記事		翼壁ニ特種ノ基礎工ヲ

備考

一、紙質[illegible]印四六判百二十斤又ハ同等質
二、鐵道橋梁及跨線道路橋、水道橋ヲ登錄
三、一箇ノ橋梁ニ線路名稱二個以上ノ線路ノ一方ニノミ登錄シ各橋梁名稱ノ下ニ双互ノ關聯ヲ
四、橋臺ヲ異ニスルモ少許ノ距離ヲ存シ併
五、哩程、角度、寸法及重量ハ「アラビヤ」文

(橋梁臺帳表)

圖面番號何第　何　號　　何　線　　何川梁橋、何開梁

種目		年月日現況	變更修理年月日	變更修理理由	種目	變更修理要旨
位置		何哩何鎖何節何分				
個所		何會社鐵道線路、何道路、何川、何谷、何運河、何海、何湖樣斷				
單線複線又ハ何線並列ノ區別		單線、複線、何線				
寸法	長(兩橋臺面間ノ距離)	何呎何吋何分ノ何				
	徑間ノ長及箇數	何呎何吋何分ノ何何箇、何呎何吋何分ノ何何箇				
	拱軸ノ長	何呎何吋何分ノ何				
角度及方向		直角若ハ何度何分ノ何秒、右若ハ左				
軌條面若ハ道路面上ヨリ桁又ハ拱下面迄ノ高		何呎何吋何分ノ何				
各徑間ノ上部構造ノ總重量		何呎何吋鐵桁　何噸何本何塊何封度				
拱ハ又桁	材質	何呎何吋錬鐵桁、何呎何吋鋼鐵桁				
	形式	何呎何吋錬鐵桁何式、何呎何吋鋼鐵桁何式				
	製造年					
	製造者	何國何會社、何工場				
	所定最大活重	何噸何輪聯結何機關車何臺𠮷結及之ニ附隨スル等布荷重一呎ニ付何封度				
	防鏽方法	塗料調合ノ割合				
橋臺	材質					
	形狀					
	基礎工	杭打混凝土工、箱下混凝土工				
橋脚	材質					
	形狀					
	基礎工	沈井工、杭打板張工				
翼壁ノ材質及構造		間知石練積、煉瓦積				
橋梁上線路ノ勾配		水平若ハ何分ノ一				
同上曲線		直線若ハ何鎖曲線				
河川ノ狀況		急流緩流ノ別、河床ノ地質等				
同最高水位(桁下面ヨリ)		何呎何吋何分ノ何				
起工年月						
竣功年月						
竣功檢査ノ年月日狀況及成績		何年何月何日竣功檢査、狀況何、成績何				
費額		建設費、改良費、補充費ノ金額				
其他ノ記事		翼壁ニ特種ノ基礎工ヲ施シタルモノヽ工法及工事中重大ナル事故其他必要ナル事項ヲ記載ス				

備考
一、紙質甲A印四六判百二十斤又ハ同等質、寸法同判八ツ切論廓內竪七寸四分橫一尺一寸ニシテ左綴トス以下同シ
二、鐵道橋梁及跨線道路橋、水道橋ヲ登錄ス
三、一箇ノ橋梁ニ線路名稱二個以上ノ線路ヲ架スルモノハ各所屬線ニ分割登錄シ上欄外橋梁名稱ノ下ニ「何線ト連續」ノ旨ヲ附記ス但シ分割シ難キトキハ各別ニ口座ヲ設ケ狀況ハ主要ナル線路ノ一方ニノミ登錄シ各橋梁名稱ノ下ニ双互ノ關聯ヲ附記ス
四、橋臺ヲ異ニスルモ少許ノ距離ヲ存シ併列スルモノハ一箇所ト見做シ登錄ス
五、哩程、角度、寸法及重量ハ「アラビヤ」文字ヲ用ヒ其各名稱ハ畧字又ハ符號(英)ヲ用ユ

年	月	日	摘要
			明治四十四年度分
			同年十月分
			同年十一月分
			同年十二月分
			大正元年度分
			同年一月分
			同年二月分
			同年三月分
			同年四月分
			同年五月分
			同年六月分
			同年七月分
			同年八月分
			同年九月分
			同年十月分
			同年十一月分
			同年十二月分
			大正二年度分
			同年一月分
			同年二月分
			同年三月分
			同年四月分
			同年五月分
			同年六月分
			同年七月分
			同年八月分
			同年九月分
			同年十月分
			同年十一月分
			同年十二月分
			大正三年度分
			同年一月分
			同年二月分
			同年三月分
			同年四月分
			同年五月分
			同年六月分
			同年七月分
			同年八月分
			同年九月分
			同年十月分
			同年十一月分
			同年十二月分
			大正四年度分
			同年一月分
			同年二月分
			同年三月分
			同年四月分
			同年五月分
			同年六月分
			同年七月分
			同年八月分
			同年九月分
			同年十月分
			同年十一月分
			同年十二月分
			大正五年度分
			同年一月分
			同年二月分
			同年三月分
			同年四月分
			同年五月分
			同年六月分
			同年七月分
			同年八月分
			同年九月分
			同年十月分
			同年十一月分
			同年十二月分
			大正六年度分
			同年一月分
			同年二月分
			同年三月分
			同年四月分
			同年五月分
			同年六月分
			同年七月分
			同年八月分
			同年九月分
			同年十月分
			同年十一月分
			同年十二月分
			大正七年度分
			同年一月分
			同年二月分
			同年三月分
			同年四月分
			同年五月分
			同年六月分
			同年七月分
			同年八月分
			同年九月分
			同年十月分
			同年十一月分
			同年十二月分
			大正八年度分
			同年一月分
			同年二月分
			同年三月分
			同年四月分
			同年五月分
			同年六月分
			同年七月分
			同年八月分
			同年九月分
			同年十月分
			同年十一月分
			同年十二月分
			大正九年度分
			同年一月分
			同年二月分
			同年三月分
			同年四月分
			同年五月分
			同年六月分
			同年七月分
			同年八月分
			同年九月分
			同年十月分
			同年十一月分
			同年十二月分
			大正十年度分
			同年一月分
			同年二月分
			同年三月分
			同年四月分
			同年五月分
			同年六月分
			同年七月分
			同年八月分
			同年九月分
			同年十月分
			同年十一月分
			同年十二月分
			大正十一年度分
			同年一月分
			同年二月分
			同年三月分
			同年四月分
			同年五月分
			同年六月分
			同年七月分
			同年八月分
			同年九月分
			同年十月分
			同年十一月分
			同年十二月分
			大正十二年度分
			同年一月分
			同年二月分
			同年三月分
			同年四月分
			同年五月分
			同年六月分
			同年七月分
			同年八月分
			同年九月分
			同年十月分
			同年十一月分
			同年十二月分
			大正十三年度分
			同年一月分
			同年二月分
			同年三月分
			同年四月分
			同年五月分
			同年六月分
			同年七月分
			同年八月分
			同年九月分
			同年十月分
			同年十一月分
			同年十二月分
			大正十四年度分
			同年一月分
			同年二月分
			同年三月分
			同年四月分
			同年五月分
			同年六月分
			同年七月分
			同年八月分
			同年九月分
			同年十月分
			同年十一月分
			同年十二月分
			大正十五年度分
			同年一月分
			同年二月分
			同年三月分
			同年四月分
			同年五月分
			同年六月分
			同年七月分
			同年八月分
			同年九月分
			同年十月分
			同年十一月分
			同年十二月分
			大正十六年度分
			同年一月分
			同年二月分
			同年三月分
			同年四月分
			同年五月分
			同年六月分
			同年七月分
			同年八月分
			同年九月分
			同年十月分
			同年十一月分
			同年十二月分
			大正十七年度分
			同年一月分
			同年二月分
			同年三月分
			同年四月分
			同年五月分
			同年六月分
			同年七月分
			同年八月分
			同年九月分
			同年十月分
			同年十一月分
			同年十二月分
			大正十八年度分
			同年一月分
			同年二月分
			同年三月分
			同年四月分
			同年五月分
			同年六月分
			同年七月分
			同年八月分
			同年九月分
			同年十月分
			同年十一月分
			同年十二月分
			大正十九年度分
			同年一月分
			同年二月分
			同年三月分
			同年四月分
			同年五月分
			同年六月分
			同年七月分
			同年八月分
			同年九月分
			同年十月分
			同年十一月分
			同年十二月分
			大正十年度分
			同年一月分
			同年二月分
			同年三月分
			同年四月分
			同年五月分
			同年六月分
			同年七月分
			同年八月分
			同年九月分
			同年十月分
			同年十一月分
			同年十二月分
			大正十一年度分
			同年一月分
			同年二月分
			同年三月分
			同年四月分
			同年五月分
			同年六月分
			同年七月分
			同年八月分
			同年九月分
			同年十月分
			同年十一月分
			同年十二月分
			大正十二年度分
			同年一月分
			同年二月分
			同年三月分
			同年四月分
			同年五月分
			同年六月分
			同年七月分
			同年八月分
			同年九月分
			同年十月分
			同年十一月分
			同年十二月分
			大正十三年度分
			同年一月分
			同年二月分
			同年三月分
			同年四月分
			同年五月分
			同年六月分
			同年七月分
			同年八月分
			同年九月分
			同年十月分
			同年十一月分
			同年十二月分
			大正十四年度分
			同年一月分
			同年二月分
			同年三月分
			同年四月分
			同年五月分
			同年六月分
			同年七月分
			同年八月分
			同年九月分
			同年十月分
			同年十一月分
			同年十二月分
			大正十五年度分
			同年一月分
			同年二月分
			同年三月分
			同年四月分
			同年五月分
			同年六月分
			同年七月分
			同年八月分
			同年九月分
			同年十月分
			同年十一月分
			同年十二月分
			大正十六年度分
			同年一月分
			同年二月分
			同年三月分
			同年四月分
			同年五月分
			同年六月分
			同年七月分
			同年八月分
			同年九月分
			同年十月分
			同年十一月分
			同年十二月分
			大正十七年度分
			同年一月分
			同年二月分
			同年三月分
			同年四月分
			同年五月分
			同年六月分
			同年七月分
			同年八月分
			同年九月分
			同年十月分
			同年十一月分
			同年十二月分
			大正十八年度分
			同年一月分
			同年二月分
			同年三月分
			同年四月分
			同年五月分
			同年六月分
			同年七月分
			同年八月分
			同年九月分
			同年十月分
			同年十一月分
			同年十二月分
			大正十九年度分
			同年一月分
			同年二月分
			同年三月分
			同年四月分
			同年五月分
			同年六月分
			同年七月分
			同年八月分
			同年九月分
			同年十月分
			同年十一月分
			同年十二月分

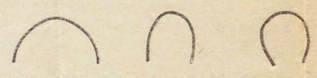
（隧道臺帳表）

圖面番號何第　何　號

種目			變更修理要旨
位置		入口何哩	
箇所		何山、何	
單線複線又ハ何線並列ノ區別		單線、複	
長		何呎何吋	
坑內線路ノ勾配		水平若ハ	
同上曲線		直線若ハ	
構造	坑ノ形狀		
	拱ノ厚、長並材質	厚何呎何吋 質何	
	側壁ノ厚、長並材質	厚何呎何吋 質何、厚	
	仰拱ノ厚、長並材質	厚何呎何吋 質何	
	排水渠ノ寸法、位置並材質	幅何呎何吋 何呎何吋	
	待避所ノ寸法並位置	高何呎何吋 呎何吋何	
	坑門ノ材質		
地質			
起工年月			
竣功年月			
竣功檢査ノ年月日狀況及成績		何年何月	
費額			
其他ノ記事		工事中重ス	

（隧道臺帳表）

圖面番號何第　　何　　號　　何　　線　　何　　隧道

種目	年月日現況	變更修理年月日	變更修理理由	種目	變更修理要旨
位置	入口何哩何鎖何節何分　出口何哩何鎖何節何分				
箇所	何山、何川、何ノ下				
單線複線又ハ何線並列ノ區別	單線、複線、何線				
長	何呎何吋何分ノ何				
坑內線路ノ勾配	水平若ハ何分ノ一				
同上曲線	直線若ハ何鎖曲線				
構造　坑ノ形狀					
拱ノ厚、長並材質	厚何呎何吋何分ノ何、長何呎何吋何分ノ何、材質何				
側壁ノ厚、長並材質	厚何呎何吋何分ノ何、長何呎何吋何分ノ何、材質何、厚ハ上部下部ノ平均厚ヲ記入ス				
仰拱ノ厚、長並材質	厚何呎何吋何分ノ何、長何呎何吋何分ノ何、材質何				
排水渠ノ寸法、位置並材質	幅何呎何吋何分ノ何、深何呎何吋何分ノ何、長何呎何吋何分ノ何、中央若ハ兩側、材質何				
待避所ノ寸法並位置	高何呎何吋何分ノ何、幅何呎何吋何分ノ何、深何呎何吋何分ノ何、何側何箇所				
坑門ノ材質					
地質					
起工年月					
竣功年月					
竣功檢査ノ年月日狀況及成績	何年何月何日竣功檢査、狀況何、成績何				
費額					
其他ノ記事	工事中重大ナル事故其他必要ナル事項ヲ記載ス				

年月日	理由	変更修理要旨

(裏)

計算年月日	日数	出勤簿番号及氏名	賃金日割及額	区別	日数	賃金	摘要
自月日 至月日				日		円	
自月日 至月日				円		銭	
自月日 至月日				円		銭	
自月日 至月日				円		銭

(隧道臺帳裏)

變更修理 年	月	日	變更修理理由	種	日	變更修理要旨

(隧道臺帳裏)

何　　隧道

變更修理 年	月	日	變更修理理由	種　日	變更修理要旨	變更修理 年	月	日	變更修理理由	種　日	變更修理要旨

○軌道成績調査規程

明治四十四年五月十五日達第三六七號

改正 四十五年七月達第六八五號

軌道成績調査規程左ノ通リ相定メ明治三十四年三月達第二九號軌條臺帳、道床臺帳及枕木臺帳ヲ廢止ス

軌道成績調査規程

第一條　管理局長ハ管内線路約百哩ニ付一個所ノ軌道試驗區域ヲ設定スヘシ

第二條　試驗區域ハ各種ノ形態ヲ汎ク知悉スル爲メ成ルヘク狀態ノ異ナル個所ヲ選定スヘシ

第三條　各試驗區域ハ地形ニ應シ一個所四十鎖ヨリ短カラス二哩ヨリ長カラサルモノタルヘシ

第四條　各試驗區域ハ保線區主任自ラ監視整理シ該區域内ニ於ケル軌條、同附屬繼目板及枕木ノ更換竝道床ノ補充及更換等ノ必要ヲ認ムルトキハ現況ヲ詳記シ所屬長ノ承認ヲ經ヘキモノトス

但シ事故發生其他事變ニ因リ承認ヲ承クルノ遑ナク又ハ保安上危急ト認メタルトキハ工事施行ト同時ニ詳細ノ狀況ヲ具シ報告スヘシ

第五條　保線區主任ハ別紙第一樣式ニ據リ各試驗區域毎ニ軌道圖表ヲ備ヘ異動ノ都度之レカ記入及整理ヲ爲スヘシ

○軌道成績調査規程

明治四十四年五月十五日 達第三六七號　改正 四十五年七月 達第六八五號

軌道成績調査規程左ノ通リ相定メ明治三十四年三月達第二九號軌條臺帳、道床臺帳及枕木臺帳ヲ廢止ス

軌道成績調査規程

第一條　管理局長ハ管内線路約百哩ニ付一個所ノ軌道試驗區域ヲ設定スヘシ

第二條　試驗區域ハ各種ノ形態ヲ汎ク知悉スル爲メ成ルヘク狀態ノ異ナル個所ヲ選定スヘシ

第三條　各試驗區域ハ地形ニ應シ一個所四十鎖ヨリ短カラス二哩ヨリ長カラサルモノタルヘシ

第四條　各試驗區域ハ保線區主任自ラ監視整理シ該區域内ニ於ケル軌條、同附屬繼目板及枕木ノ更換竝道床ノ補充及更換等ノ必要ヲ認ムルトキハ現況ヲ詳記シ所屬長ノ承認ヲ經ヘキモノトス

但シ事故發生其他事變ニ因リ承認ヲ承クルノ遑ナク又ハ保安上危急ト認メタルトキハ工事施行ト同時ニ詳細ノ狀況ヲ具シ報告スヘシ

第五條　保線區主任ハ別紙第一樣式ニ據リ各試驗區域毎ニ軌道圖表ヲ備ヘ異動ノ都度之レカ記入及整理ヲ爲スヘシ

第六條　保線區主任ハ別紙第二樣式ニ據リ各試驗區域毎ニ成績表ヲ備ヘ該區域ノ成績ヲ調査記入スヘシ

第七條　年度ノ終リニ於テ管理局長ハ所管内各試驗區域ノ成績表ヲ徵シ尙別紙第三及第四樣式ニ據リ附屬表ヲ作成シ之ニ意見ヲ附シ毎年五月末日迄ニ前年度分ヲ報告スヘシ

但シ氣象ニ關スル事項ハ各試驗區域最近測候所又ハ地方官衙等ノ觀測ニ據ルヘシ

（樣式）

第一樣式

注意 一 防腐枕木ハ他ト識別シ易カラシメンカタメ其材種ヲ朱書スルモノトス

一 本樣式ハ明治四十三年四月ヨリ調査スルモノトシテ記載例ヲ示セリ、凡テ第一次欄ニハ調査開始時ノ現在品ヲ記載スヘキモノトス

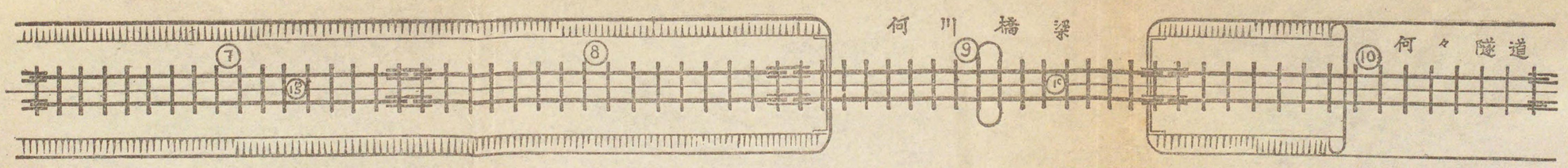
軌條及繼目板表

軌條番號			⑦						⑧						⑨						⑩					
名稱			軌條				繼目板		軌條				繼目板		軌條				繼目板		軌條				繼目板	
位置			左側		右側		左側	右側	左側		右側		左側	右側	左側		右側		左側	右側	左側		右側		左側	右側
			長	種類	長	種類	內 外	內 外	長	種類	長	種類	內 外	內 外	長	種類	長	種類	內 外	內 外	長	種類	長	種類	內 外	內 外
第一次 明治四十三年三月末日現在品	種類		33′	75ㄈ	〃	〃	75ㄈ用 〃	〃 〃	30′	第一種 60ㄈ	〃	〃	第一種 60ㄈ乙 〃	〃 〃												
	製造所及同年		製鐵所(37)		〃		〃 〃	〃 〃	カメル會社(29)		〃		〃 〃	〃 〃												
	布設年月		39.2		〃		〃 〃	〃 〃	30.5		〃		36.4 〃	〃 〃												
	交換年月		47.10		49.9		47.10 〃	50.12 〃	43.4				44.2 〃													
	耐久年月		8.8		10.7			11.10 〃																		
	交換理由		磨損		〃		軌條交換ニ伴ヒ	械氣ノ蝕爲メ腐	事故ノ爲メ折損				事故ノ爲メ折損													
第二次	種類		33′	75ㄈ	〃	〃	75ㄈ用 〃	〃 〃	30′	第二種 60ㄈ			第二種 60ㄈ 〃													
	製造所及同年		製鐵所(45)		〃	(48)	〃(46) 〃	〃(50) 〃	製鐵所(42)				〃 〃													
	布設年月		47.10		49.9		47.10 〃	50.12 〃	43.4				44.2 〃													
	交換年月																									
	耐久年月																									
	交換理由																									

道床

第一次	撒布年月及數量	四十一年三月 何坪	三十八年五月 何坪		三十八年五月 何坪
	產地及種類	明治四十年帝鐵工發第四一九三號通達ニヨル精撰バラスト(何川)	普通精撰バラスト (何川)		切込砂利 (何川)
第二次	撒布年月及數量	四十六年五月補足 何坪	四十三年十月交換 何坪		四十三年十月交換 何坪
	產地及種類	明治四十年帝鐵工發第四一九三號通達ニヨル精撰バラスト(何川)	明治四十年帝鐵工發第四一九三號通達ニヨル精撰バラスト(何川)		明治四十年帝鐵工發第四一九三號通達ニヨル精撰バラスト(何川)

勾配	1 IN 40	LEVEL.	1 IN 100
曲線	R=15C.	R=20C.	R=80C.
地質			



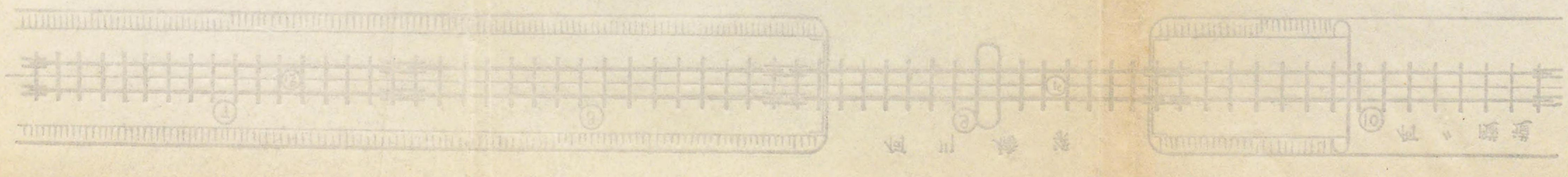
軌條番號	⑦	⑧	⑨	⑩

| 表 | | |

第一表　明治四十三年四月一日ヨリ翌年三月末日ニ至ル間ニ於ケル本邦鉄道ノ運輸成績

第一表　明治四十三年度

鉄道名	哩程	旅客									貨物									郵便物									手荷物									小荷物									合計								
官設鉄道																																																							



| 第一番線 | | |

區	二月	〃	〃	〃	2	7	8	〃	〃 〃
（何々線自何哩何鎖何節至何哩何鎖何節）	〃	〃	〃	〃	2	10	2	〃	〃 〃 堤築
	三月								
	合計								

何十何年度軌道試驗區域成績表

第二樣式

試驗區名	月次	軌條 種類	軌條 製造所	軌條 長呎	軌條 交換數	軌條 平均耐久年月	軌條 交換理由	軌條 線路狀態	繼目板 種類	繼目板 製造所	繼目板 交換數	繼目板 平均耐久年月	繼目板 交換理由	繼目板 線路狀態	枕木 種類	枕木 材種	枕木 品等	枕木 交換數	枕木 平均耐久年月	枕木 交換理由	枕木 線路狀態	道床	備考	主任意見
何々保線區何々試驗區（何々線 自何哩何鎖何節 至何哩何鎖何節）	何年四月	第一種60ポ	カメル會社	30	2		事故	1/100 築堤	第一種60ポ乙	カメル會社	3		事故	1/100 築堤	舊形	栗	2	3	8 11	腐朽	築堤	現況及本年度內ニ於ケル交換補充等ノ狀況ヲ詳記ノコト	其他特ニ必要ト認メラルヽ事項ハ詳記ノコト 線路並ニ附近地質概況 繼目板以外ノ軌條附屬品ノ成績並ニ「タイプレート」「スクリユースパイキ」「ウツドスクリユー」等ヲ使用セルトキハ是等ノ成績 防腐枕木ニ關スル記事（藥品、注入方法、分量等）	
	〃	〃	〃	〃	4	10 5	磨損	曲半徑30C 〃	〃		2	10 6	腐蝕	〃 切取	新形	〃	1	2	9 3	〃	〃			
	五月	75ポ	製鐵所	33	3	8 10	磨損	橋梁							舊形	栂	〃	1	5 4	虫喰	1/80 切取			
	八月								75ポ用	製鐵所	4	9 4	腐蝕	曲半徑30C 切取	〃	楢	〃	5		事故				
	九月														新形	金松	2	2	3 6	腐朽	曲半徑20C 隧道			
	十一月	第二種60ポ	製鐵所	30	1	11 3	磨損	築堤																
	十二月														新形	栗	1	1	6 5	腐朽	築堤			
	〃														舊形	〃	2	3	5 4	切レ込ミ	曲半徑30C 切取			
	何年一月	第二種60ポ	製鐵所	30	5	9 4	磨損	曲半徑30C 切取																
	二月	〃	〃	〃	2	7 8	〃	〃 〃							舊形	栗	1	2	8 6	腐朽	1/200 築堤			
	〃	〃	〃	〃	2	10 2	〃	〃 築堤	第一種60ポ乙	不明	2		事故	隧道										
	三月														新形	栗	2	1	5 0	割裂	切取			
	合計																							

注意

一 線路狀態異ナル場所ニ使用セルモノハ種類其他同一ノモノト雖モ各別ニ耐久年月ヲ記載ノコト

一 事故交換ノモノハ其耐久年月ヲ記載スルニ及ハス

防腐枕木ハ識別シ易カラシムルタメ其材種ヲ朱書スルモノトス

何十何年度軌道試驗區成績表

| 何年度軌道試驗區成績表 | 月次 | 試驗 | | | | | | | | | | | | 試驗日數 | | | | | | | | 試驗 | | | | | | | | | | | |

何々試驗區	十月	22.	0	28.	10.	80.	224.	+ 35.	3.1	北	160
	十一月	12.	− 1.0	17.	5.	59.	86.	− 11.	2.9	〃	182
	十二月	8.	+ 0.5	15.	4.	52.	108.	+ 18.	3.2	〃	125
	何年一月	4.	0	13.	(−) 1.	47.	111.	− 13.	2.8	〃	128
	二月	3.	0	10.	(−) 3.	49.	90.	+ 48.	2.5	〃	130
	三月	7.	− 1.0	17.	3.	58.	97.	+ 37.	7.9	東	173
	合計						2238.	+ 388.			
	平均	15.6		21.	10.	69.	270.		4.0		

何十何年度軌道試驗區域成績表附屬氣象表

何々管理局

試驗區名	月次	氣溫 平均度	氣溫 平年ノ差度	氣溫 最高度	氣溫 最低度	平均溫度%	降水 總量粍	降水 平年ノ差粍	風 平均速度米/秒	風 最多方向	日照時 總計時	日照時 百分率	天氣日數 快晴	天氣日數 曇天	天氣日數 降水	天氣日數 平年ノ差降水日數	備考
何々保線區何々試驗區	何年四月	9.	+ 1.5	13.	11.	65.	82.	+ 8.	2.6	東南	200	53	4.	15.	6.	0.	
	五月	15.	+ 1.0	23.	12.	72.	85.	+ 14.	3.2	南	188	48	3.	13.	10.	+ 2.	
	六月	23.	− 0.5	29.	18.	78.	230.	+ 63.	4.7	〃	173	40	2.	15.	16.	+ 4.	
	七月	28.	+ 2.0	32.	20.	88.	370.	− 40.	3.0	〃	175	43	4.	15.	14.	− 1.	
	八月	30.	+ 1.5	35.	23.	92.	302.	+ 53.	4.5	〃	200	50	6.	10.	15.	+ 4.	
	九月	27.	+ 1.0	31.	15.	90.	453.	+ 176.	7.6	〃	168	45	4.	13.	15.	+ 3.	
	十月	22.	0	28.	10.	80.	224.	+ 35.	3.1	北	166	48	5.	10.	10.	+ 4.	
	十一月	12.	− 1.0	17.	5.	59.	86.	− 11.	2.9	〃	182	55	5.	13.	5.	+ 2.	
	十二月	8.	+ 0.5	15.	4.	52.	108.	+ 18.	3.2	〃	125	42	4.	15.	5.	− 1.	
	何年一月	4.	0	13.	(−) 1.	47.	111.	− 13.	2.8	〃	128	39	3.	20.	8.	+ 1.	
	二月	3.	0	10.	(−) 3.	49.	90.	+ 48.	2.5	〃	130	41	3.	18.	6.	+ 2.	
	三月	7.	− 1.0	17.	3.	58.	97.	+ 37.	7.9	東	173	48	5.	17.	5.	− 2.	
	合計						2238.	+ 388.					48.	174.	115.	+ 18.	
	平均	15.6		21.	10.	69.	270.		4.0				4.	14.5	9.6		

試驗區名	月次	氣溫 平均度	氣溫 平年ノ差度	氣溫 最高度	氣溫 最低度	平均濕度%	降水 總量粍	降水 平年ノ差粍	風 平均速度米/秒	風 最多方向	日照時 總計時	日照時 百分率	天氣日數 快晴	天氣日數 曇天	天氣日數 降水	天氣日數 平年ノ差降水日數	備考

第三樣式

注意

一 本表各項中各試驗區附近ノ測候所又ハ地方官衙ニ於テ觀測ヲ爲サヽル事項ハ記入スルヲ要セス

一 試驗區附近ニ一個所以上ノ觀測所アル場合ニハ併記スルモ妨ナシ

一 備考欄ニハ觀測ヲナセル測候所又ハ地方官衙等ノ所在地及名稱等ヲ記載ノコト

一 溫度ハ凡テ攝氏トス

一 數量ハ凡テ小數點以下一位迄ニ止ムルコト

| 番号 | 郵便局名 | 郵便物種別 | 郵便物数 | 郵便物数 | 郵便物数

種別	年月	氏名	平均速度	最大速度	一時間平均速度	総重量	平均速度	最大速度	一時間平均速度	総重量
体線區何々試驗區	八月	〃	212.0	310.	65,720.	〃	〃	167.	620
	九月	〃	213.0	300.	63,900.	〃	〃	168.	600
	十月	〃	210.0	310.	65,100.	〃	〃	152.	620
	十一月	〃	209.8	300.	62,940.	〃	〃	151.	600
	十二月	〃	214.0	310.	66,340.	〃	〃	170.	620
	同年一月	〃	211.8	310.	65,658.	〃	〃	153.	620
	二月	〃	209.0	280.	58,520.	〃	〃	149.	560
	三月	〃	209.5	310.	64,945.	〃	〃	150.	620
	合計			3,650.	772,252.				7,300
	平均		211.6	304.1	64,354.3	32.2	45.0	160.3	608.

何十何年度軌道試驗區域成績表附屬運轉關係表

何々管理局

第四樣式

試驗區名	月次	最重機關車	列車重量 急行列車 一列車平均重量 噸	急行列車 回數	急行列車 總重量 噸	急行列車 平均速度 哩/時	急行列車 最大速度 哩/時	旅客列車 一列車平均重量 噸	旅客列車 回數	旅客列車 總重量 噸	旅客列車 平均速度 哩/時	旅客列車 最大速度 哩/時	貨物列車 一列車平均重量 噸	貨物列車 回數	貨物列車 總重量 噸	貨物列車 平均速度 哩/時	貨物列車 最大速度 哩/時	混合列車 一列車平均重量 噸	混合列車 回數	混合列車 總重量 噸	混合列車 平均速度 哩/時	混合列車 最大速度 哩/時	其他 一列車平均重量 噸	其他 回數	其他 總重量 噸	其他 平均速度 哩/時	其他 最大速度 哩/時	總重量 噸	備考
何々保線區何々試驗區	何年四月	5600	212.5	300.	63,750.	32.2	45.0	165.	600.	99,000.	21.5	40.0	347.	240.	83,280.	14.1	20.0	297.	120.	35,640.	17.2	25.0	257.	90.	23,130.	15.6	18.0	304,800.	
	五月	〃	211.8	310.	65,658.	〃	〃	163.	620.	101,060.	〃	〃	349.	248.	86,552.	〃	〃	299.	124.	37,076.	〃	〃	259.	93.	24,087.	〃	〃	314,433.	
	六月	〃	212.3	300.	63,660.	〃	〃	167.	600.	100,200.	〃	〃	350.	240.	84,000.	〃	〃	300.	120.	36,000.	〃	〃	263.	90.	23,580.	〃	〃	307,440.	
	七月	〃	213.1	310.	66,061.	〃	〃	168.	620.	104,160.	〃	〃	351.	248.	87,048.	〃	〃	301.	124.	37,324.	〃	〃	261.	155.	40,455.	17.1	20.0	335,048.	
	八月	〃	212.0	310.	65,720.	〃	〃	167.	620.	103,540.	〃	〃	349.	248.	86,552.	〃	〃	299.	124.	37,076.	〃	〃	259.	155.	40,145.	〃	〃	333,033.	
	九月	〃	213.0	300.	63,900.	〃	〃	168.	600.	100,800.	〃	〃	350.	240.	84,000.	〃	〃	300.	120.	36,000.	〃	〃	260.	150.	39,000.	〃	〃	323,700.	
	十月	〃	210.0	310.	65,100.	〃	〃	152.	620.	99,240.	〃	〃	382.	248.	94,736.	〃	〃	332.	124.	41,168.	〃	〃	292.	278.	81,176.	16.5	19.0	381,420.	
	十一月	〃	209.8	300.	62,940.	〃	〃	151.	600.	90,600.	〃	〃	390.	240.	93,600.	〃	〃	340.	120.	40,800.	〃	〃	300.	270.	81,000.	〃	〃	368,940.	
	十二月	〃	214.0	310.	66,340.	〃	〃	170.	620.	105,400.	〃		402.	248.	99,696.	〃	〃	352.	124.	43,648.	〃	〃	312.	310.	96,720.	17.3	20.0	411,804.	
	何年一月	〃	211.8	310.	65,658.	〃	〃	153.	620.	94,860.	〃	〃	395.	248.	97,960.	〃	〃	345.	124.	42,780.	〃	〃	305.	310.	94,550.	17.0	〃	395,898.	
	二月	〃	209.0	280.	58,520.	〃	〃	149.	560.	83,440.	〃	〃	350.	224.	78,400.	〃	〃	300.	112.	33,600.	〃	〃	360.	196.	70,560.	〃	〃	324,520.	
	三月	〃	209.5	310.	64,945.	〃	〃	150.	620.	93,000.	〃	〃	348.	248.	86,304.	〃	〃	298.	124.	36,956.	〃	〃	258.	124.	31,992.	〃	〃	313,197.	
	合計			3,650.	772,252.				7,300.	1,175,300.				2,920.	1,062,128.				1,460.	458,068.				2,221.	646,395.			4,114,143.	
	平均		211.6	304.1	64,354.3	32.2	45.0	160.3	608.3	97,941.7	21.5	40.0	363.6	243.3	88,510.7	14.1	20.0	313.6	121.7	38,172.3	17.2	25.0	282.1	185.1	53,866.2	16.6	19.3	342,845.3	

注意

一 試驗區域カ運轉關係異リタル區間ニ跨ルトキハ合セテ之ヲ記載スルヲ要ス

一 數量ハ凡テ小數點以下一位迄ニ止ムルコト

科目	明治十四年度	明治十三年度	比較	摘要
運轉				
車數				
客車				
貨車				
合計				
哩數				
客車				
貨車				
合計				
運賃				
客車				
貨車				
合計				
雜收入				
合計				
運轉費				
人員				
車馬				
合計				
運賃				
人員				
車馬				
合計				
雜費				
人員				
車馬				
合計				
總計				
人員				
車馬				
合計				
運轉收支				
人員				
車馬				
合計				
運賃				
人員				
車馬				
合計				
雜收入

○年報々告材料中工務ニ關スルモノ、樣式

明治四十四年五月十五日 達第三六八號

改正 明治四十五年七月 達第六五六號

年報々告材料中工務ニ關スルモノ明治四十三年度分ヨリ別紙樣式ノ通リ改正ス

但廢止ニ係ル枕木更換員數表、枕木耐久年限表及軌條磨損斷面圖ハ明治四十三年度分ニ限リ從前ノ通リ提出シ保存工事使役線路工夫表並作業及改良工事使役傭人表ハ同年度ニ限リ省略スヘシ

（別紙樣式）（圖面省略）

年報々告材料樣式目錄

一 保存工事成績表
一 災害保存工事成績表
一 補充工事成績表
一 災害補充工事成績表
一 改良工事成績表
一 線路砂利撒布表
一 軌道及橋梁用材料使用表
一 保存工事使役線路工夫表
一 作業及改良工事使役傭人表
一 保存費區分表
一 線路及停車場及建造物表

同　石　垣	〃	面坪				
同　桁	〃	組				
下　水　改　設	〃	呎	全部改設ノトキニ限ル			
架　樋　何	〃	何	橋梁ノ跨線水道橋ノ例ニ依ル			
サイホン疊積工	〃	立坪				
隧道						
坑　門　疊　積	個所	立坪				
側　壁	〃	面坪				
拱	〃	〃				
仰　拱	〃	〃				
下　水	〃	呎				
拱　目　塗	〃	面坪				
セントル据付	〃	組				
軌道			軌道修繕費中ニ於ケル建設及改事ヲ掲ク			
軌　條　更　換		碼				
繼目板更換		枚				
繼目板ボールト更換		本				
ロツクナツトワシヤー更換		個				
犬　釘　更　換		本				
タイプレート更換		個				
フツクボールト更換		本				
轉　轍　器　更　換		組				
轍　又　更　換		〃				
轉轍器軌條更換		本				

局所名	東部鐵道管理局									
線名									計	
種別 ＼ 工程	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量
溝橋										
橋梁ニ準ス										
伏樋										
陶管	個所	呎								
何管	〃	〃								
下水疊積工	〃	立坪								
同石垣	〃	面坪								
同桁	〃	組								
下水改設	〃	呎	全部改設ノトキニ限ル							
架樋何	〃	何	橋梁ノ跨線水道橋ノ例ニ依ル							
サイホン疊積工	〃	立坪								
隧道										
坑門疊積	個所	立坪								
側壁	〃	面坪								
拱	〃	〃								
仰拱	〃	〃								
下水	〃	呎								
拱目塗	〃	面坪								
セントル据付	〃	組								
軌道			軌道修繕費中ニ於ケル建設及改良費ノ軌道費ニ屬スルモノノ修繕工事ニ掲ク							
軌條更換		碼								
繼目板更換		枚								
繼目板ボールト更換		本								
ロツクナツトワシヤー更換		個								
犬釘更換		本								
タイプレート更換		個								
フツクボールト更換		本								
轉轍器更換		組								
轍叉更換		〃								
轉轍器軌條更換		本								

局所名	東部鐵道管理局									
線名									計	
種別 ＼ 工程	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量
軌道ノ續キ										
轍叉軌條更換		本								
轉轍器及轉叉附屬品更換		個								
護輪軌條更換		本								
ダイヤモンドクロツシング更換		組								
並枕木更換		本								
橋梁枕木更換		〃								
轉轍器轉叉枕木更換		〃								
縱枕木更換		呎								
枕木增設		本								
砂利補充	哩、鎖、節	立坪								
砂利改良	〃	〃	粗惡ナル道床ヲ篩分ケ若ハ取捨入替タルモノニ限ル							
軌轍改設移設	個所	哩								
轉轍器轍叉改設移設	〃	組								
亘リ線開閉器 同	〃	〃								
ダイヤモンド轍叉 同	〃	〃								
スリツプ 同	〃	〃								
シザースクロツシング 同	〃	〃								
ダブルスウヰツチ 同	〃	〃								
車止 同	〃	〃								
スコツチブロツク 同	〃	個								
軌轍假設(假設軌道撤去)	〃	哩								
轉轍器轍叉假設 (假設轉轍器轍叉撤去)	〃	組								
軌道撤去	〃	哩								
轉轍器轍叉撤去	〃	組								
亘リ線開閉器撤去	〃	〃								
車止撤去	〃	〃								
踏切敷板	〃	面坪								
橋梁歩板	〃	間								
諸標取替(塗替)	〃	本								

款	項	説明
		含ム
		、信號機其他ノ
		替ヲ除ク
		ム
		屋其他ノ修繕ヲ
		ニ依ル間仕切ノ
		他一切ヲ含ム
		ンクリート、石、
		含ム

番號	細目	番號	細目	番號	細目	番號	細目
雜工	明細						
本線							
本況個		車		鐵		道	

床板	〃	〃					
羽目板	〃	〃	跨線橋其他一切ヲ含ム				
雨樋取替	〃	間					
ペンキ塗	棟及個所	面坪	轉車臺桁、跨線橋、信號機其他ペ				
戸障子修繕及取替	棟	枚	小修繕及ガラス取替ヲ除ク				
ガラス取替	〃	〃	信號機ガラスヲ含ム				
板塀移轉及改設	個所	間					
柵垣移轉及改設	〃	〃					
家屋移轉及改築	棟	建坪	移轉改築ニ伴フ上屋其他ノ修繕ヲ				
家屋模樣替	〃	〃	模樣替部分ノ建坪ニ依ル間仕切ノ				
乘降場積卸揚擁壁移轉及改築	個所	呎					
漆喰	〃	面坪	家屋內、乘降場但シ鋪床ニハ石、ト等ノ類ヲ含ム其他一切ヲ含ムコンクリート				
鋪床	〃	〃					
敷砂利		立坪					
貯水器移轉及改築		個所					
貯水器ホース取替		本					
給水管移設及改設		呎	貯水器以外ノ上水道ヲ含ム				
給水路移設及改設		〃					
井戸改設		個所					
貯水池修繕		〃	小修繕ヲ除ク				
跨線橋階段及敷板取替	個所	面所					
跨線橋移轉及改築		個所					
信號機移設及改設		本					
第一種聯動機移設及改設		〃					
第二種聯動機移設及改設		組					

局所名	東部鐵道管理局									
線名									計	
工程 / 種別	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量
停車場										
家根葺換	棟	面坪	跨線橋其他家根一切ノ瓦、鐵、スレート、粉等各種ヲ含ム							
家根漆喰	〃	〃								
壁	〃	〃	ペンキ塗ヲ除ク							
土臺及柱取換竝柱根繼	〃	本								
天井	〃	面坪	ペンキ塗ヲ除ク							
床板	〃	〃								
羽目板	〃	〃	跨線橋其他一切ヲ含ム							
雨樋取替	〃	間								
ペンキ塗	棟及個所	面坪	轉車臺桁、跨線橋、信號機其他ペンキ塗一切ヲ含ム							
戸障子修繕及取替	棟	枚	小修繕及ガラス取替ヲ除ク							
ガラス取替	〃	〃	信號機ガラスヲ含ム							
板塀移轉及改設	個所	間								
柵垣移轉及改設	〃	〃								
家屋移轉及改築	棟	建坪	移轉改築ニ伴フ上屋其他ノ修繕ヲ含ム							
家屋模樣替	〃	〃	模樣替部分ノ建坪ニ依ル間仕切ノ如キハ兩室ノ建坪ニ依ル							
乘降場積卸揚擁壁移轉及改築	個所	呎								
漆喰	〃	面坪	家屋內、乘降場其他一切ヲ含ム但シ舗床ニハコンクリート、石、煉瓦、アスファルト等ノ類ヲ含ム							
舗床	〃	〃								
敷砂利		立坪								
貯水器移轉及改築		個所								
貯水器ホース取替		本								
給水管移設及改設		呎	貯水器以外ノ上水道ヲ含ム							
給水路移設及改設		〃								
井戸改設		個所								
貯水池修繕		〃	小修繕ヲ除ク							
跨線橋階段及敷板取替	個所	面所								
跨線橋移轉及改築		個所								
信號機移設及改設		本								
第一種聯動機移設及改設		〃								
第二種聯動機移設及改設		組								

局所名	東部鐵道管理局									
線名									計	
工程 / 種別	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量
停車場ノ續キ										
轉轍標識移設及改設	個所	本								
機關車庫煙筒改設	棟	〃								
機關車轉車臺移設及改設		個所								
貨車轉車臺移設及改設		〃								
石炭臺移設及改設	個所	面坪								
石炭臺敷板取替	〃	〃								
石炭置場圍移設及改設	〃	間								
灰坑移設及改設	〃	呎								
起重機移設及改設		個所								
計重臺移設及改設		〃								
貨車積載定規移設及改設		〃								
遷車臺移設及改設	個所	呎								
排水路移設及改設	〃	間	建造物附屬ノモノニ限ル							
諸標改設		個	ランプ掛ヲ含ム							
洗車場移設及改設	個所	呎								
牛馬繫場移設及改設	〃	個								
箱番改設		〃								
洗面所移設及改設		個所								
諸建物			諸建物修繕費中器械場修繕費及除雪費ニ屬スルモノヲ除ク							
戸障子及襖修繕及取替	棟	枚	小修繕ヲ除ク							
疊取替		疊								
同修繕	〃	〃								
散火圍改築	個所	呎								
同修繕	〃	〃								
此他停車場ノ記載例ニ準ス但シ旅館修繕ニ限リ區分記載ス										
器械場										
工場用建造物ト電氣用建造物トニ區別シ停車場ノ記載例ニ準シ記載ス但シ發電水路ノ修繕ハ擁壁其他主要ナル種類毎ニ區分ス										

員數	職務	官等	俸給	職務	官等	員數
星海	海軍	少將	星海	海軍	少將	星海

補修及修繕	個所	呎				
同　改設	〃	〃				
線路除雪						
除雪		延哩	毎除雪	區域哩ニ	除雪作業	日數ヲ乘
雪覆改築	個所	呎				
同　修繕	〃	〃				
柵　改設	〃	〃				
柵　假設	〃	〃				
擁壁	〃	面坪				
堤	〃	間				
防雪林苗圃	〃	面坪	植苗、	播種、施	肥、樹種	等之ニ
防雪林補植何々	〃	本	樹種毎	ニ區別記	載ス	
同　下刈	〃	面坪				
同　枝打	〃	本				
同　除伐何々	〃	〃	樹種毎	ニ區別記	載ス	
同　間伐何々	〃	〃				
同　主伐何々	〃	〃				
建物除雪						
除雪		延建坪	毎除雪	建坪ニ除	雪作業日	數ヲ乘
柵垣及境界杭						
柵垣移設及改設	個所	間				
柵垣修繕	〃	〃				
塀移設及改設	〃	〃				
塀修繕	〃	〃				
木戸門移設及改設		個所				
木戸門修繕		〃				

局所名	東部鐵道管理局									
線名									計	
工程 / 種別	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量
油送管										
油送管移設	個所	呎								
同改設	〃	〃								
線路除雪										
除雪		延哩	毎除雪區域哩ニ除雪作業日數ヲ乘シタルモノノ合計							
雪覆改築	個所	呎								
同修繕	〃	〃								
柵改設	〃	〃								
柵假設	〃	〃								
擁壁	〃	面坪								
堤	〃	間								
防雪林苗圃	〃	面坪	植苗、播種、施肥、樹種等之ニ施業シタルモノヲ掲ク							
防雪林補植何々	〃	本	樹種毎ニ區別記載ス							
同下刈	〃	面坪								
同枝打	〃	本	樹種毎ニ區別記載ス							
同除伐何々	〃	〃								
同間伐何々	〃	〃								
同主伐何々	〃	〃								
建物除雪										
除雪		延建坪	毎除雪建坪ニ除雪作業日數ヲ乘シタルモノノ合計							
柵垣及境界杭										
柵垣移設及改設	個所	間								
柵垣修繕	〃	〃								
塀移設及改設	〃	〃								
塀修繕	〃	〃								
木戸門移設及改設		個所								
木戸門修繕		〃								

局所名	東部鐵道管理局									
線名									計	
工程 / 種別	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量
柵垣及境界杭ノ續キ										
踏切門扉移設及改設		〃								
同修繕		〃								
境界木標改設		本								
境界石標改設		〃								

備考

一、種別例示以外ノ特殊重要ナルモノ及一廉ノ費額百圓以上ヲ要セシモノハ之ヲ記載スルコト

一、數量ハ單位ニ止メ其未滿ハ切捨ツルコト

一、種別例示中移設及改設ハ仕事ノ事實ニ依リ取捨記載スルコト

一、線名ハ明治四十二年十月鐵道院告示第五十四號ニ基キ下記ノ區別ニ依ルコト

東部管內　東北線(除常磐線高崎線岩越線及眞岡輕便線)常磐線。奧羽線。岩越線。高崎線及信越線。總武線。輕便線。

中部管內　東海道線(除横濱線)。山手線及關西線。横濱線。中央線。信越線。北陸線。

西部管內　東海道線(除福知山線)。山陽線(除播但線)。山陰線(除倉吉輕便線)。福知山線及播但線。關西線。讃岐線。德島線。輕便線。

九州管內　鹿兒島線。長崎線。豐州線。筑豐線。

北海道管內　函館線。室蘭線。留萌線。釧路線。天鹽線。網走線。

事成績表

鐵道		
數量	個數	數

例ニ準ス但二ヶ年度

工事成績表

鐵道		
數量	個數	數

載スルコトニ同シ

補充工事成績表

局所名	東部鐵道					
線名						
工程種別	個數	數量	個數	數量	個數	數

備考 一 種別及工程ハ改良工事成績表ノ記載例ニ準ス但二ケ年度ノ記載例ニ依ル

一 線名ノ區別ハ保存工事成績表ニ同シ

災害補充工事成績表

局所名	東部鐵道					
線名						
工程種別	個數	數量	個數	數量	個數	數

備考 一 災害復舊ニ伴フ補充費支辨工事ノ成績ヲ記載スルコト

一 種別工程其他補充工事成績表記載例ニ同シ

一 線名ノ區別ハ保存工事成績表ニ同シ

補充工事成績表

局所名	東部鐵道管理局									
線名									計	
工程 / 種別	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量

備考 一 種別及工程ハ改良工事成績表ノ記載例ニ準ス但二ケ年度以上ニ跨ル工事ノ數量ハ保存工事ノ記載例ニ依ル
一 線名ノ區別ハ保存工事成績表ニ同シ

災害補充工事成績表

局所名	東部鐵道管理局									
線名									計	
工程 / 種別	個數	數量	數個	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量

備考 一 災害復舊ニ伴フ補充費支辨工事ノ成績ヲ記載スルコト
一 種別工程其他補充工事成績表記載例ニ同シ
一 線名ノ區別ハ保存工事成績表ニ同シ

災害保存工事成績表

局所名	東部鐵道管理局									
線名									計	
工程 / 種別	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量

備考 一 風水雨雪雷震海嘯等ノ天災ニ依ル保存費支辨復舊工事ノ成績ヲ記載スルコト
一 種別工程其他保存工事成績表記載例ニ同シ
一 線名ノ區別ハ保存工事成績表ニ同シ

災害保存工事及費表

區別	保存費	東		清		鹽		蓬		管		興		量	
種別	總額											情			
工種別		開墾	墾量	開墾	墾量	開墾	墾量	開墾	墾量	開墾	墾量	開墾	墾量	開墾	墾量

備考 — 風水田等ノ災害復舊費ハ天災ニ依リ保存費支出復舊工事ノ成績ヲ記載スルコト
— 開墾工費其他開墾工事成績表第四表ニ同ヲ
— 總合ノ區別ハ保存工事成績表ニ同ヲ

開墾工事及費表

區別	保存費	東		清		鹽		蓬		管		興		量	
種別	總額											情			
工種別		開墾	墾量	開墾	墾量	開墾	墾量	開墾	墾量	開墾	墾量	開墾	墾量	開墾	墾量

備考 — 開墾及工費ハ第四表ニ工事成績表ノ記載例ニ準ズ但シ第二欄ニハ第四表ニ記載ノ工事ノ數量ノ保存工事ノ記載例ニ倣ヒ
— 總合ノ區別ハ保存工事成績表ニ同ヲ

災害開墾工事及費表

區別	保存費	東		清		鹽		蓬		管		興		量	
種別	總額											情			
工種別		開墾	墾量	開墾	墾量	開墾	墾量	開墾	墾量	開墾	墾量	開墾	墾量	開墾	墾量

備考 — 災害復舊費ニ伴フ開墾費及開墾工事ノ成績ヲ記載スルコト
— 開墾工費其他開墾工事成績表第四表ニ同ヲ
— 總合ノ區別ハ保存工事成績表ニ同ヲ

諸用地		〃					
土工							
線路切取		立坪					
線路築堤		〃					
地築		〃	切取、盛土及敷砂利ヲ含ム				
地築舗床		面坪	コンクリート、舗石、敷煉瓦、アス				
河川及溝渠		立坪	切取、盛土及竣渫ヲ含ム				
道路及踏切道		〃	切取、盛土及敷砂利ヲ含ム				
海底浚渫		〃	海面、船渠及船入場等ヲ含ム				
下水又ハ側溝何々		間					
陶管何々		呎					
道路橋何々		個所					
暗渠何々		〃					
溝渠蓋石何々		〃					
疏水隧道何々	個所	〃					
水路漆喰		〃	セメント又ハ石灰叩ヲ含ム				
線路土留石垣(煉瓦)何々		面坪又ハ立坪	築堤及切取ノ土留ヲ含ム煉瓦、コン				
護岸石垣何々		〃 〃	河海、船入場ノ土留及雁木張石ヲ含				
川溝石垣何々		〃 〃	下水路ヲ含ム				
道路踏切道石垣何々		〃 〃					

改良工事成績表

局所名	東部鐵道管理局																									
區間	大宮小山間複線						停車場改良																		計	
							何何間停車場新設						何停車場擴張						其他改良擴張				計			
工程 / 種別	本年度中竣功		本年度末迄累計		本年度末工事中		本年度中竣功		本年度末迄累計		本年度末工事中		本年度中竣功		本年度末迄累計		本年度末工事中		本年度中竣功		本年度末工事中		本年度中竣功		本年度中竣功	
	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量
用地																										
線路敷		町段畝歩	市街地ノ坪數ハ畝歩ニ換算シ其未滿ハ切捨ツ、以下諸用地迄財産簿區別ニ同シ																							
停車場敷		〃	信號所敷、聯絡所敷ヲ含ム																							
工場敷		〃																								
廳舍官舍敷		〃																								
諸用地		〃																								
土工																										
線路切取		立坪																								
線路築堤		〃																								
地築		〃	切取、盛土及敷砂利ヲ含ム																							
地築舗床		面坪	コンクリート、舗石、敷煉瓦、アスフアルト等ノ類ヲ含ム																							
河川及溝渠		立坪	切取、盛土及竣渫ヲ含ム																							
道路及踏切道		〃	切取、盛土及敷砂利ヲ含ム																							
海底浚渫		〃	海面、船渠及船入場等ヲ含ム																							
下水又ハ側溝何々		間																								
陶管何々		呎																								
道路橋何々		個所																								
暗渠何々		〃																								
溝渠蓋石何々		〃																								
疏水隧道何々	個所	〃																								
水路漆喰		〃	セメント又ハ石灰叩ヲ含ム																							
線路土留石垣(煉瓦)何々		面坪又ハ立坪	築堤及切取ノ土留ヲ含ム煉瓦、コンクリート等ノ立坪ノモノト粗石、切石積等ノ立坪ト双方アルトキハ石垣及煉瓦ノ如ク種別ヲ合記ス以下同シ																							
護岸石垣何々		〃〃	河海、船入場ノ土留及雁木張石ヲ含ム																							
川溝石垣何々		〃〃	下水路ヲ含ム																							
道路踏切道石垣何々		〃〃																								

道路工事概要表

道路名	種別	工事種別	東京市本郷区間						本郷区駒込間						駒込区巣鴨間						巣鴨区板橋間						板橋区練馬間						練馬区田無間						田無町以西						計	
			水平度中修繕		水平度末工事中		計		水平度中修繕		水平度末工事中		計		水平度中修繕		水平度末工事中		計		水平度中修繕		水平度末工事中		計		水平度中修繕		水平度末工事中		計		水平度中修繕		水平度末工事中		計		水平度中修繕		水平度末工事中		計		水平度中修繕		水平度末工事中		計	
			間数	延長	間数	延長	間数	延長	間数	延長	間数	延長	間数	延長	間数	延長	間数	延長	間数	延長	間数	延長	間数	延長	間数	延長	間数	延長	間数	延長	間数	延長	間数	延長	間数	延長	間数	延長	間数	延長	間数	延長	間数	延長	間数	延長	間数	延長
用地																																														
舗装	間数坪数																																													
停車場	〃	信號所數、標識所數ヲ含ム																																												
工費	〃																																													
總合管理費	〃																																													
諸費用	〃																																													
土工																																														
舗装切取		立坪																																												
舗装築堤		〃																																												
路盤		〃	切取、盛土及敷均料ヲ含ム																																											
敷設鋪床		面坪	コンクリート、鉛石、敷煉瓦、アスファルトヲ含ム																																											
河川及溝渠		立坪	切取、盛土及敷均ヲ含ム																																											
道路及橋梁		〃	切取、盛土及敷均料ヲ含ム																																											
路面整理		〃	補修、舗設及敷人夫賃ヲ含ム																																											
下水及ビ開渠何々		間																																												
開墾何々		〃																																												
道路何々		間所																																												
橋梁何々		〃																																												
溝渠暗渠何々		〃																																												
橋本鋪装何々	個所	〃																																												
水道新設命		〃	ゲスイ及ハ汚穢物ヲ含ム																																											
舗装土管石垣(鋪瓦)何々		面坪ヘ立坪	裏張及目地ノ土管ヲ含ム鋪瓦、コンクリート巻ノ立坪ノ如キ鋪石、四方積巻ノ立坪ノ如ク又アルイハ石面及鋪瓦ノ如ク補强ヲ含ム以下同ジ																																												
鐵柵石垣何々	〃 〃		柵柱、柵大鳥ノ土留及施水鐵石ヲ含ム																																											
川端石垣何々	〃 〃		下水路ヲ含ム																																											
道路端切端石垣何々	〃 〃																																													

局所名	東					
區間	大宮小山間複線					
工程種別	本年度中竣功		本年度末迄累計		本年度末工事中	
	個數	數量	個數	數量	個數	數量
土工ノ續キ						
張石何々		面坪	切取面（竪溝共）築堤及溝渠張石ヲ合			
土留柵		間	其路其他一切ヲ含ム			
根卷石垣何々		面坪	道路其他ノ擁壁防護ニ要スルモノ			
捨石		立坪				
制水堤張石何々		面坪				
土工枠何々		個所又ハ面坪				
沈床何々		面坪				
護岸包覆工何々		〃				
護岸杭打		本				
蛇籠		間				
防舷材		呎				
船繋材		本				
橋梁						
橋梁何々	個所	呎	徑間總長五十呎未滿ノモノヲ合計ス			
何川橋梁何々	呎	歩	徑間總長五十呎以上五百呎未滿ノモ			
何川橋梁何々基礎	〃	〃	徑間總長五百呎以上ノモノ個所毎ニ			
同疊積		〃				
同架桁		〃				
橋臺（橋脚）改築又ハ增築		個所	臺脚ノ改築、增築、又ハ改增築ノ場			
木桁ヲ鐵桁ニ更換	個所	組				
輾壓桁更換	〃	〃				
版桁更換徑間20′	〃	〃	例示以外ノ徑間ハ近キ長サニ合記ス			
〃 〃 30′	〃	〃				
〃 〃 40′	〃	〃				
〃 〃 50′	〃	〃				

局所名	東部鐵道管理局																											
區間	大宮小山間複線						停車場改良																				計	
							何何間停車場新設						何停車場擴張						其他改良擴張				計					
工程種別	本年度中竣功		本年度末迄累計		本年度末工事中		本年度中竣功		本年度末迄累計		本年度末工事中		本年度中竣功		本年度末迄累計		本年度末工事中		本年度中竣功		本年度末工事中		本年度中竣功		本年度中竣功	
	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量
土工ノ續キ																												
張石何々		面坪	切取面(堅溝共)築堤及溝渠張石ヲ含ム																									
土留柵		間	其路其他一切ヲ含ム																									
根卷石垣何々		面坪	道路其他ノ擁壁防護ニ要スルモノ一切ヲ含ム																									
捨石		立坪																										
制水堤張石何々		面坪																										
土工枠何々		個所又ハ面坪																										
沈床何々		面坪																										
護岸包覆工何々		〃																										
護岸杭打		本																										
蛇籠		間																										
防舷材		呎																										
船繋材		本																										
橋梁																												
橋梁何々	個所	呎	徑間總長五十呎未滿ノモノヲ合計フ、線數增加、徑間延伸ハ增設ニ含ム																									
何川橋梁何々	呎	歩	徑間總長五十呎以上五百呎未滿ノモノ個所毎ニ記載シ數量ハ歩通ニテ示ス																									
何川橋梁何々基礎	〃	〃	徑間總長五百呎以上ノモノ個所毎ニ基礎、疊積、架桁ヲ分チ記載ス																									
同疊積		〃																										
同架桁		〃																										
橋臺(橋脚)改築又ハ增築		個所	臺脚ノ改築、增築、又ハ改增築ノ場合ニ限ル付帶ノ袖石垣及架桁ヲ含ム																									
木桁ヲ鐵桁ニ更換	個所	組																										
輾壓桁更換	〃	〃																										
版桁更換徑間20′	〃	〃	例示以外ノ徑間ハ近キ長サニ合記ス																									
〃 〃 30′	〃	〃																										
〃 〃 40′	〃	〃																										
〃 〃 50′	〃	〃																										

| 風致保存 | 東 | | |

局所名	東					
區間	大宮小山間複線					
工程 種別	本年度中竣功		本年度末累計		本年度末工事中	
	個數	數量	個數	數量	個數	數量
橋梁ノ續キ						
版桁更換徑間60′	個所	組				
〃 〃 70′	〃	〃				
〃 〃 80′	〃	〃				
何川構桁更換	0—0′ 0—0′	歩				
張石（洗床、洗枠）何々	個所	面坪				
捨石	〃	立坪				
木造橋梁何々	〃	呎				
何所棧橋何々		幅0′ 長0′	河海棧橋一個所毎ニ記載ス			
何所石炭陸棧橋何々	個所	呎	停車場毎ノ棧橋ヲ合記ス			
跨線道路橋何々	〃	〃				
跨線水道橋何々	〃	〃				
溝橋						
橋梁ニ準ス						
伏樋						
陶（鐵）管何々	個所	呎				
石（木）樋何々	〃	〃				
下水何々	〃	〃				
圖下水何々	〃	〃				
サイホン何々	〃	〃				
架樋何々	〃	〃				

{ 單獨ニ施行シタル場合ニ限ル、個所

局所名	東部鐵道管理局																													
區間	大宮小山間複線						停車場改良																						計	
							何何間停車場新設						何停車場擴張						其他改良擴張				計							
工種別程	本年度中竣功		本年度末迄累計		本年度末工事中		本年度中竣功		本年度末迄累計		本年度末工事中		本年度中竣功		本年度末迄累計		本年度末工事中		本年度中竣功		本年度末工事中		本年度中竣功				本年度中竣功	
	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量
橋梁ノ續キ																														
版桁更換徑間60′	個所	組																												
〃 〃 70′	〃	〃																												
〃 〃 80′	〃	〃																												
何川構桁更換	0—0′ 0—0′	歩																												
張石（沈床、沈梓）何々	個所	面坪																												
捨石	〃	立坪																												
木造橋梁何々	〃	呎																												
何所棧橋何々		幅0′ 長0′																												
何所石炭陸棧橋何々	個所	呎																												
跨線道路橋何々	〃	〃																												
跨線水道橋何々	〃	〃																												
溝橋																														
橋梁ニ準ス																														
伏樋																														
陶（鐵）管何々	個所	呎																												
石（木）樋何々	〃	〃																												
下水何々	〃	〃																												
圜下水何々	〃	〃																												
サイホン何々	〃	〃																												
架樋何々	〃	〃																												

{ 單獨ニ施行シタル場合ニ限ル、併用橋ノ橋梁ノ個所ニ依ル

河海棧橋一個所毎ニ記載ス

停車場毎ノ棧橋ヲ合記ス

| 番号 | 番号 | 番号 |

局所名	東					
區間	大宮小山間複線					
工程 種別	本年度中竣功		本年度末迄累計		本年度末工事中	
	個數	數量	個數	數量	個數	數量
隧道						
何隧道何々導坑		呎				
〃 掘鑿		立坪				
拱		呎				
〃 側壁		〃				
〃 仰拱		〃				
軌道						
本線軌道何々	箇所	哩、鎖、節	個所數ハ本線ハ毎區間數、他ハ停			
側線軌道何々	〃	〃〃〃				
轉轍器轍叉何々	〃	組				
スリップ何々	〃	〃				
ダイヤモンド、クロツシング何々	〃	〃				
シサース、クロツシング何々	〃	〃				
ダブルスウヰツチ何々	〃	〃				
互リ線開閉器何々	〃	〃				
車止何々	〃	〃				
砂利	〃	立坪				
何封度軌條ヲ何封度ニ更換	〃	哩、鎖、節				
枕木增設	〃	〃〃〃				
砂利改良	哩、鎖、節	立坪				
諸標何々		本				
踏切敷板何々	個所	面坪				
橋梁步板何々	〃	間				
假設線路何々	〃	哩、鎖、節				

局所名	東部鐵道管理局																											
區間	大宮小山間複線						停車場										改良								計	
							何何間停車場新設						何停車場				擴張		其他改良擴張				計			
工種別程	本年度中竣功		本年度末迄累計		本年度末工事中		本年度中竣功		本年度末迄累計		本年度末工事中		本年度中竣功		本年度末迄累計		本年度末工事中		本年度中竣功		本年度末工事中		本年度中竣功		本年度中竣功	
	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量
隧道																										
何隧道何々導坑		呎																								
〃 掘鑿		立坪																								
拱		呎																								
〃 側壁		〃																								
〃 仰拱		〃																								
軌道																										
本線軌道何々	箇所	哩、鎖、節	個所數ハ本線ハ毎區間數、他ハ停車場、信號所等ノ數ニ依ル																							
側線軌道何々	〃	〃〃〃																								
轉轍器轍叉何々	〃	組																								
スリップ何々	〃	〃																								
ダイヤモンド、クロッシング何々	〃	〃																								
シサース、クロッシング何々	〃	〃																								
ダブルスウヰッチ何々	〃	〃																								
互リ線開閉器何々	〃	〃																								
車止何々	〃	〃																								
砂利	〃	立坪																								
何封度軌條ヲ何封度ニ更換	〃	哩、鎖、節																								
枕木增設	〃	〃〃〃																								
砂利改良	哩、鎖、節	立坪																								
諸標何々		本																								
踏切敷板何々	個所	面坪																								
橋梁歩板何々	〃	間																								
假設線路何々	〃	哩、鎖、節																								

種類	年度	摘要
信	位鉄中型甲本	昭和二年
信	位鉄中型乙本	昭和二年
信	位鉄中型丙本	昭和二年
信	位鉄中型丁本	昭和二年
信	位鉄中型戊本	昭和二年
信	位鉄中型己本	昭和二年
信	位鉄中型庚本	昭和二年
信	位鉄中型辛本	昭和二年
信	位鉄中型壬本	昭和二年
信	位鉄中型癸本	昭和二年
信	位鉄中型子本	昭和二年
信	位鉄中型丑本	昭和二年
信	位鉄中型寅本	昭和二年
信	位鉄中型卯本	昭和二年
信	位鉄中型辰本	昭和二年
信	位鉄中型巳本	昭和二年
信	位鉄中型午本	昭和二年
信	位鉄中型未本	昭和二年
信	位鉄中型申本	昭和二年
信	位鉄中型酉本	昭和二年
信	位鉄中型戌本	昭和二年
信	位鉄中型亥本	昭和二年
郵便	中等工夫型甲本	昭和二年
郵便	中等工夫型乙本	昭和二年
郵便	中等工夫型丙本	昭和二年
郵便	中等工夫型丁本	昭和二年
郵便	中等工夫型戊本	昭和二年
郵便	中等工夫型己本	昭和二年
郵便	中等工夫型庚本	昭和二年
郵便	中等工夫型辛本	昭和二年
郵便	中等工夫型壬本	昭和二年
郵便	中等工夫型癸本	昭和二年
郵便	中等工夫型子本	昭和二年
郵便	中等工夫型丑本	昭和二年
郵便	中等工夫型寅本	昭和二年
郵便	中等工夫型卯本	昭和二年
郵便	中等工夫型辰本	昭和二年
郵便	中等工夫型巳本	昭和二年
郵便	中等工夫型午本	昭和二年
郵便	中等工夫型未本	昭和二年
郵便	中等工夫型申本	昭和二年
郵便	中等工夫型酉本	昭和二年
郵便	中等工夫型戌本	昭和二年
郵便	中等工夫型亥

局所名	東						
區間	大宮小山間複線						
工程 / 種別	本年度中竣功		本年度末迄累計		本年度末工事中		
	個數	數量	個數	數量	個數	數量	
器械場建造物 停車場ノ記載例ニ準シ建物及建造物名稱每ニ記載ス							
電氣建造物 停車場ノ記載例ニ準シ建物及建造物名稱每ニ記載							
防雪設備							
雪覆何々	個所	呎					
除雪柵何々	〃	〃					
頽雪止擁壁何々	〃	面坪					
防雪堤何々	〃	間					
防雪林苗圃	〃	面坪	地均シ、小屋掛、播種、植苗、施肥				
〃苗木		本	樹種每ニ別欄トスルコト				
〃植栽	個所	面坪	地拵ヘ、植付等一切				
柵垣及境界杭							
柵垣何々	個所	間					
生垣何々	〃	〃					
木戸門何々		個所					
踏切門扉何々		〃					
境界木標何々		本					
境界石標何々		〃					

局所名	東部鐵道管理局																									
區間	大宮小山間複線						停車場改良																		計	
							何何間停車場新設						何停車場、擴張						其他改良擴張				計			
工程 / 種別	本年度中竣功		本年度末迄累計		本年度末工事中		本年度中竣功		本年度末迄累計		本年度末工事中		本年度中竣功		本年度末迄累計		本年度末工事中		本年度中竣功		本年度末工事中		本年度中竣功		本年度中竣功	
	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量
器械場建造物 停車場ノ記載例ニ準シ建物及建造物名稱毎ニ記載ス																										
電氣建造物 停車場ノ記載例ニ準シ建物及建造物名稱毎ニ記載																										
防雪設備																										
雪覆何々	個所	呎																								
除雪柵何々	〃	〃																								
頽雪止擁壁何々	〃	面坪																								
防雪堤何々	〃	間																								
防雪林苗圃	〃	面坪	地均シ、小屋樹、播種、植苗、施肥等苗圃ニ屬スル施業一切ヲ含ム																							
〃苗木		本	樹種毎ニ別欄トスルコト																							
〃植栽	個所	面坪	地拵ヘ、植付等一切																							
柵垣及境界杭																										
柵垣何々	個所	間																								
生垣何々	〃	〃																								
木戸門何々		個所																								
踏切門扉何々		〃																								
境界木標何々		本																								
境界石標何々		〃																								

國	語	國	語	讀	本	伊藤中學校	伊藤中學校	伊藤中學校	伊藤中學校
國	語	國	語	讀	本	伊藤中學校	伊藤中學校	伊藤中學校	伊藤中學校

備考　一　區間ハ毎年定ムル所ノ決算整理區間ニ依ル但停車場
各當該年度中ノ竣功及年度末工事中ノ工程ノミヲ掲
一　毎種類全部竣功迄掲記スルコト隨テ中間年度ニ於テ
一　本年度中竣功高ハ請負工事ニ係ルモノハ支拂高ニ依
一　本年度末工事中ハ橋梁、軌道、建物ノ如キ數量ニテ
一　種別ノ例中何々ハ新設、增設及改設ト移轉(解體セ
一　數量ハ單位ニ止メ其未滿ハ切捨ツルコト
一　種別例示以外特殊重要ナルモノ及一廉ノ費額百圓以

局所名	線名	保存 本線軌道 礫及砕石	砂利	他
東部鐵道管理局	計	坪	坪	

備考　一　礫及砕石欄ニハ四十年十二月帝鐵工發第四一九三號
一　一哩平均坪數欄ノ本線軌道ハ二線以上ノ區間ハ一線
一　本線軌道ト本線外軌道トハ財産ノ區別ニ依ルコト
一　數量ハ單位ニ止メ其未滿ハ切捨ツルコト
一　線名ノ區別ハ保存工事成績表ニ同シ

局所名	東部鐵道管理局																											
區間	大宮小山間複線						停車場改良																					
							何何間停車場新設						何停車場擴張						其他改良擴張				計		計	
工程 / 種別	本年度中竣功		本年度末迄累計		本年度末工事中		本年度中竣功		本年度末迄累計		本年度末工事中		本年度中竣功		本年度末迄累計		本年度末工事中		本年度中竣功		本年度末工事中		本年度中竣功		本年度中竣功	
	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量	個數	數量
波止																												
防波堤石垣及張石	個所	面坪																										
〃 コンクリート	〃	立坪																										
〃 中埋栗石又ハコンクリート	〃	〃																										
〃 捨石	〃	〃																										

備考
一 區間ハ每年定ムル所ノ決算整理區間ニ依ル但停車場改良ハ總費額二十萬圓以上ヲ要スルモノハ一ケ所每トシ其他ハ合併シ線路改良ハ重大ナル線路變更ノ如キハ一區域每トシ軌條更換、枕木增設、道床改良其他ノ改良ハ合併シ各當該年度中ノ竣功及年度末工事中ノ工程ノミヲ揭ケ年度中竣功ノ小計ヲ付ス又橋桁改良及工場改良擴張ハ當該年度中ノ竣功及年度末工事中ノ工程ノミヲ揭クルコト
一 每種類全部竣功迄揭記スルコト隨テ中間年度ニ於テ施行セルモノナキモ本年度末迄總竣功高ハ之ヲ揭ケ又竣功後設計ノ變更追加等アリ新ニ種類ヲ揭クルトキハ前ノ總竣功高ニ加算シ揭クルコト
一 本年度中竣功高ハ請負工事ニ係ルモノハ支拂高ニ依ルコト
一 本年度末工事中ハ橋梁、軌道、建物ノ如キ數量ニテ分割シ能ハサルモノアルトキニ限リ豫算數量及內何歩ト記載スルコト
一 種別ノ例中何々ハ新設、增設及改設ト移轉(解毀セス其儘移轉スルモノ)、修繕及模様替トノ二個ニ區別シ仕事ノ事實ニ依リ「新設」又ハ「增設」若ハ「新設、增設及改設」ノ如ク記載スルコト
一 數量ハ單位ニ止メ其未滿ハ切捨ツルコト
一 種別例示以外特殊重要ナルモノ及一廉ノ費額百圓以上ヲ要セシモノハ記載スルコト

線路砂利撒布表

局所名	線名	保存										補充				改良			
		本線軌道				本線外軌道				一哩平均									
		礫及碎石	砂利	他其	計	礫及碎石	砂利	其他	計	本線軌道	本線外軌道	礫及碎石	砂利	其他	計	礫及碎石	砂利	其他	計
		坪	坪	坪	坪	坪	坪	坪	坪	坪 何哩ニ對シ	坪 何哩ニ對シ	坪	坪	坪	坪	坪	坪	坪	坪
東部鐵道管理局										何哩ニ對シ	何哩ニ對シ								
										何哩ニ對シ	何哩ニ對シ								
	計																		

備考
一 礫及碎石欄ニハ四十年十二月帝鐵工發第四一九三號ノ精撰品及篩分品、碎石ヲ、砂利欄ハ礫砂混合ノモノヲ、其他欄ニハ玉石、割石其他ノモノヲ記載スルコト
一 一哩平均坪數欄ノ本線軌道ハ二線以上ノ區間ハ一線トシテノ延長哩ニ依リ算出スルコト
一 本線軌道ト本線外軌道トハ財產ノ區別ニ依ルコト
一 數量ハ單位ニ止メ其未滿ハ切捨ツルコト
一 線名ノ區別ハ保存工事成績表ニ同シ

| | | |

條	兩頭	〃				
	計	〃				
繼目板	七十五封度用	枚				
	七十封度用	〃				
	六十封度アングル	〃				
	〃 フラット	〃				
	五十六封度用	〃				
	五十封度用アングル	〃				
	〃 フラット	〃				
	四十五封度用アングル	〃				
	〃 フラット	〃				
	四十封度用	〃				
	兩頭用	〃				
	尖端軌條用特製形	〃				
	異	〃				
	計	〃				
軌條繼目座鐵		個				
繼目板用ボールト	何封度用	本				
	〃	〃				
	〃	〃				
	〃	〃				
	兩頭用	〃				
	計	〃				

軌道及橋梁用材使用表

局所名		東部鐵道管理局							
線名						計			
品名費目		保存	補充	改良	計	保存	補充	改良	計
軌條	七十五封度	噸							
	七十封度	〃							
	六十封度	〃							
	五十六封度	〃							
	五十封度	〃							
	四十五封度	〃							
	四十封度	〃							
	兩頭	〃							
	計	〃							
繼目板	七十五封度用	枚							
	七十封度用	〃							
	六十封度アングル	〃							
	〃 フラット	〃							
	五十六封度用	〃							
	五十封度用アングル	〃							
	〃 フラット	〃							
	四十五封度用アングル	〃							
	〃 フラット	〃							
	四十封度用	〃							
	兩頭用	〃							
	尖端軌條用特製	〃							
	異形	〃							
	計	〃							
軌條繼目座鐵		個							
繼目板用ボールト	何封度用	本							
	〃	〃							
	〃	〃							
	〃	〃							
	兩頭用	〃							
	計	〃							

局所名		東部鐵道管理局							
線名						計			
品名費目		保存	補充	改良	計	保存	補充	改良	計
ロツクナツト座鐵		個							
犬釘		本							
双頭スパイキ		本							
轉轍器	何封度用	組							
	〃	〃							
	〃	〃							
	〃	〃							
	計	〃							
轍叉	何封度用	〃							
	〃	〃							
	〃	〃							
	〃	〃							
	計	〃							
轉轍器及轍叉部分品	尖端軌條 何封度用	本							
	尖端軌條 何封度用	〃							
	基本軌條 何封度用	〃							
	基本軌條 何封度用	〃							
	護輪軌條 何封度用	〃							
	護輪軌條 何封度用	〃							
	翼軌條 何封度用	〃							
	翼軌條 何封度用	〃							
	鼻端軌條 何封度用	〃							
	鼻端軌條 何封度用	〃							
	チヨツク	組							
	チヨツクボールト	本							
	フアンゲボールト	〃							
	床版	枚							

大日本帝國憲法發布式

品目							
鐵橋用スパイキ	本						
曲軌係	〃						
フツクボールト	〃						
レールブレース木製	個						
同鐵製	〃						
並枕木 本線軌道 普通品	梃						
防腐品	〃						
計	〃						
軌道總延長ニ對スル一哩平均數	〃	(何哩)					
本線外軌道 普通品	〃						
防腐品	〃						
計	〃						
軌道總延長ニ對スル一哩平均數	〃	(何哩)					
轉轍器轍叉用枕木	〃						
轉轍器轍叉總組數ニ對スル一組平均數	〃	(何組)					
橋上用枕木	〃						
橋梁、溝橋總延長ニ對スル百呎平均數	〃	(何呎)					
アプト式用品 ラツクレール	本						
チエーヤ	個						
スリーパー	本						
フイシユプレート	枚						
ボールト	個						

局所名		東部鐵道管理局							
線名		計							
品名	費目	保存	補充	改良	計	保存	補充	改良	計
何封度軌條ダイヤモンドクロツシング	組								
何封度軌條シングルスリツプ	〃								
何封度軌條ダブルスリツプ	〃								
何封度軌條シサースクロツシング	〃								
何封度軌條ダブルス井ツチ	〃								
何封度軌條タイプレート	枚								
タイプレート用スクリユースパイキ	本								
軟質枕木用鋼板	枚								
鐵履	個								
鐵履用スパイキ	本								
曲軌條	〃								
フツクボールト	〃								
レールブレース木製	個								
同鐵製	〃								
並枕木 本線軌道 普通品	梃								
防腐品	〃								
計	〃								
軌道總延長ニ對スル一哩平均數	〃	(何哩)				(何哩)			
本線外軌道 普通品	〃								
防腐品	〃								
計	〃								
軌道總延長ニ對スル一哩平均數	〃	(何哩)				(何哩)			
轉轍器轍叉用枕木	〃								
轉轍器轍叉總組數ニ對スル一組平均數	〃	(何組)				(何組)			
橋上用枕木	〃								
橋梁、溝橋總延長ニ對スル百呎平均數	〃	(何呎)				(何呎)			
アブト式用品 ラツクレール	本								
チエーヤ	個								
スリーパー	本								
フイシユプレート	枚								
ボールト	個								

局所名		東部鐵道管理局							
線名						計			
品名	費目	保存	補充	改良	計	保存	補充	改良	計
輾壓工形桁	徑間何呎	スパン							
	徑間何呎	〃							
	徑間何呎	〃							
	計	〃							
函桁	徑間何呎	スパン							
	計	〃							
版桁	徑間何呎	スパン							
	計	〃							
構桁	徑間何呎	スパン							
	計	〃							
軌條製桁		スパン							
轉車臺	長四十呎	組							
	長何呎	〃							
	計	〃							
鐵製跨線橋	何線跨	組							
	計	〃							

備考 一 再用品ハ數量ヲ區別記載シ頭ニ×印ヲ付スルコト

一 假桁ニ軌條ヲ、サンドルニ枕木ヲ使用シタル類ハ一時流用ニ係ルモノヲ除キ遺拂ニ立テタルモノニ限リ數量ヲ區別記載シ頭ニ△印ヲ付スルコト

一 各種枕木ノ平均數ハ保存費所屬ノモノニ限リ記載ス但スリツプ、ダイヤモンドクロツシングハ轉轍器及轍叉一組ニシサースクロツシングハ同五組ニ、ダブルスウ井ツチハ同二組ニ換算シ又橋梁、溝橋延長ハ拱橋及函渠ノ延長ヲ除キタルモノトス

一 橋桁ノ徑間ハ「クリヤースパン」ニ依ル 但定規ノ徑間ニ對スル斜角ノモノハ直角ノモノト見做シ直角ノ長ニテ記載ス

一 線名ノ區別ハ保存工事成績表ニ同シ

| | | |

一　本線ト本線外トハ財産ノ區別ニ依ル
一　平均人歩及平均給額ハ各厘位迄トシ其未滿ハ切捨ツ
一　線名ハ明治四十二年十月鐵道院告示第五十四號ノ區

局所	線名	橋梁、隧道、踏切番人						線路工夫				
		保存費						補充費			取換	
		男			女							
		延人員	給料總額	平均一人一日	延人員	給料總額	平均一人一日	延人員	延人歩	給料總額	延人員	延人歩
東部鐵道管理局	東北本線											
	常磐線											
	計											

局所名	線名	測量工夫、定備大工					定				
		計			延人員一人ニ對スル人歩	延人歩平均一人一日給額	保存費			補充	
		延人員	延人歩	給料總額			延人員	延人歩	給料總額	延人員	延人歩
東部鐵道管理局	東北本線										
	常磐線										
	計										

備考　一　其他欄ニハ小使給仕及用使ヲ除ク他ノ傭人一切ヲ掲ク
一　延人員ハ出勤人員ニシテ增減働ニ依リ加減シタル時間
一　延人歩ハ增減働ヲ加減シタル人員ニシテ給料總額ハ
一　線名ハ明治四十二年十月鐵道院告示第五十四號ノ區